2021

明星国際ビューティカレッジ

衛生専門課程　美容科(昼間)

成績評価　・　履修認定方法

必修課目　学　科

・教科課目

- ・関係法規・制度
- ・衛生管理
- ・保健
- ・香粧品化学
- ・美容技術理論
- ・文化論
- ・運営管理

・成績評価(学科試験)

各課目最終日に学科試験を行い、100点満点にて下記の表に当てはめて評価を行う。

A	１００～８０
B	７０～７９
C	６０～６９
D	５９以下　追試験

・履修認定

各教科課目の３分の２以上、出席をしていること。
学科試験において６０点以上をとること。
追試験不合格者は、卒業試験において８０点以上をとること。

・履修方法

講義形式

必修課目　美　容　実　習

・美容実習

- ・オールウェーブ
- ・国家試験ワインド
- ・国家試験カット
- ・シャンプー
- ・カット＆ブロー
- ・ヘアカラー＆パーマ
- ・ヘアアレンジ
- ・まつ毛エクステンション
- ・実務実習
- ・メイクアップ
- ・ネイル
- ・着付け
- ・ヘアメイク

・成績評価（実技試験）

各課目最終日に実技試験を行い、100点満点にて技術評価7割、課題作品評価3割として評価を行う。

A	１００～８０　時間内に出来、大変よく理解している
B	７０～７９　時間内に出来、よく理解している
C	６０～６９　時間内に出来、理解している
D	５９以下　　時間内に出来ない　追試験

・履修認定

各課目の５分の４以上、出席をしていること。
実技試験において６０点以上をとること。
追試験不合格者は、卒業試験において８０点以上をとること。

・履修方法

実習形式

選　択　課　目

・教科課目

・就職指導	・トータル美容	・メイクアップ
・接客応対	・ヘアアレンジ	・ネイル
・スキルアップ	・サスーンカット	・コース選択

・成績評価(学科試験又は実技試験)

学科課目：各課目最終日に学科試験を行い、100点満点にて下記の表に当てはめて評価を行う

実習課目：各課目最終日に実技試験を行い、100点満点にて技術評価7割、課題作品評価3割として評価を行う。

学科		
	A	１００～８０
	B	７０～７９
	C	６０～６９
	D	５９以下　追試験

実技		
	A	１００～８０　時間内に出来、大変よく理解している
	B	７０～７９　時間内に出来、よく理解している
	C	６０～６９　時間内に出来、理解している
	D	５９以下　　時間内に出来ない　追試験

・履修認定

(学科)各課目の３分の２以上、出席をしていること。
(実習)各課目の５分の４以上、出席をしていること。
学科試験又は実技試験において６０点以上をとること。
追試験にて８０点以上をとること。
追試験不合格者は、卒業試験において８０点以上をとること。

・履修方法

講義形式・実習形式

補　習　授　業

・評価
各学期終了後、下記条件を満たしていない者は補習を行う。内容は担任教員が指定する。
(学科)各課目の３分の２以上、出席をしていること。
(実習)各課目の５分の４以上、出席をしていること。

・履修認定
教員の指定する課題を全て期間中に終了すること。
レポート提出又は実技課題

・履修方法
講義形式又は実習形式

卒　業　認　定

・卒業認定(昼間課程)
学則第１８条　校長は、下記項目の全てを満たしている者には、卒業の認定を行い、卒業証書を授与する。

・認定方法
（１）　学則で定める必要な単位数を履修していること。
（２）　教科課目の区分ごとに、その教科課目の３分の２(実習を伴う教科課目は５分の４)以上出席していること。
（３）　学期末試験が必修課目６０点以上、選択課目６０点以上であること。

明星国際ビューティカレッジ

衛生専門課程　ﾋﾞｭｰﾃｨﾋﾞｼﾞﾈｽ科（1年制）
成績評価　・　履修認定方法

必修課目　学　科

・教科科目

・文化論　　・美容技術理論

・就職対策

・成績評価(学科試験)

各科目最終日試験の点数、履修状況等を総合的に勘案して行う。

A	１００～８０
B	７０～７９
C	６０～６９
D	５９以下　**追試験**

・履修認定

各教科課目の３分の２以上、出席をしていること。
学科試験において６０点以上をとること。
追試験不合格は、卒業試験において８０点以上をとること。

・履修方法

講義形式

必修課目　美　容　実　習

・メイクアップ　　・美容実習

・成績評価(実技試験)

各科目最終試験の点数、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行う。

A	１００～８０　時間内に出来、大変よく理解している
B	７０～７９　時間内に出来、よく理解している
C	６０～６９　時間内に出来、理解している
D	５９以下　時間内に出来ない　**追試験**

・履修認定

各課目の５分の４以上、出席をしていること。
実技試験において６０点以上をとること。
追試験不合格は、卒業試験において８０点以上をとること。

・履修方法

実習形式

選　択　課　目

・教科課目

・就職指導　・接客応対　・スキルアップ
・ネイル　・メイク　・トータル美容
・コース選択

・成績評価(学科試験又は実技試験)

各科目最終試験の点数、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行う。

A	１００～８０
B	７０～７９
C	６０～６９
D	５９以下　追試験

A	１００～８０　時間内に出来、大変よく理解している
B	７０～７９　時間内に出来、よく理解している
C	６０～６９　時間内に出来、理解している
D	５９以下　　時間内に出来ない　追試験

・履修認定

(学科)各教科課目の３分の２以上、出席をしていること。
(実技)各課目の５分の４以上、出席をしていること。
学科試験又は実技試験において６０点以上をとること。
追試験不合格は、卒業試験において８０点以上をとること。

・履修方法

講義形式・実習形式

補　習　授　業

・評価
各学期終了後、下記条件を満たしていない者は補習を行う。内容は担任教員が指定する。
(学科)各課目の３分の２以上、出席をしていること。
(実習)各課目の５分の４以上、出席をしていること。

・履修認定
教員の指定する課題を全て期間中に終了すること。
レポート提出又は実技課題

・履修方法
講義形式・実習形式

卒　業　認　定

・卒業認定(昼間課程)
学則第１８条　校長は、下記項目の全てを満たしている者には、卒業の認定を行い、卒業証書を授与する。

・認定方法
（１）　学則で定める必要な時間数を履修していること。
（２）　教科課目の区分ごとに、その教科課目の３分の２(実習を伴う教科課目は５分の４)以上出席していること。
（３）　学期末試験が必修課目６０点以上、選択課目６０点以上であること。

別表第1　　衛生専門課程〈昼間授業〉教育課程　　2021

教科課目	授業時間数	標準時間数	第1学年			第2学年		
			前期	後期	合計	前期	後期	合計
			4月～9月 21週	10月～3月 21週	42週	4月～9月 21週	10月～3月 21週	42週
(必修課目)								単位 時間
関係法規・制度	30	30H以上/1単位	18		18		12	12
衛生管理	90	90H以上/3単位		18	18		72	72
保健	90	90H以上/3単位		20	20		70	70
香粧品化学	60	60H以上/2単位				45	15	60
文化論	60	60H以上/2単位	18	19	37	6	17	23
美容技術理論	150	150H以上/5単位	56	46	102	14	34	48
運営管理	30	30H以上/1単位		17	17		13	13
美容実習	900	900H以上/30単位	200	250	450	220	230	450
小計	1,410	1,410H以上/47単位	292	370	662	285	463	748
(選択課目)								
就職指導 接客応対 スキルアップ	300	600H以上 20単位	120	80	200	80	20	100
サスーンカット トータル美容 ヘアアレンジ メイクアップ ネイル コース選択	300		120	80	200	70	30	100
小計	600	600H以上	240	160	400	150	50	200
合計	2,010	2,010H以上	532	530	1,062	435	513	2,010

専修学校 明星国際ビューティカレッジ

別表第4　　衛生専門課程〈ビューティビジネス科（1年制）〉教育内容　　2021

教科課目	総授業時間数	標準時間数	第1学年		
			前期	後期	合計
			4月～9月 21週	10月～3月 21週	42週
（必修課目）					
文化論	74	60	39	35	74
就職対策	209	180	77	132	209
メイクアップ	100	90	65	35	100
美容技術理論	36	30	24	12	36
美容実習	108	130	71	37	108
					0
					0
					0
小計	527	490	276	251	527
（選択必修課目）					
就職指導	131	600	70	61	131
接客応対	102		43	59	102
スキルアップ	78		32	46	78
ネイル	69		12	57	69
メイク	41		0	41	41
トータル美容	89		89		89
コース選択	81		46	35	81
					0
小計	591	600	147	133	591
合計	1,118	1,090	423	384	1,118

「成績の分布を表す客観的な指標の算出方法」

専修学校明星国際ビューティカレッジ

・各学期末（前期・後期）試験（必修・選択科目）の点数の平均点を算出しクラス順位をつけ、以下のＡ～Ｄの判定を行う。

Ａ　１００～８０点　　Ｂ　７０～７９点

Ｃ　６０～６９点　　Ｄ　５９点以下　追試験

・各教科科目の８割以上出席をしていること。

・学科試験において６０点以上をとること。

・追試験不合格者は、卒業試験において８０点以上をとること。

「卒業の認定に関する方針」

専修学校明星国際ビューティカレッジ

美容師国家資格の取得を第一目標とし、その上で「人格の完成・技術の錬磨」の教育目標のもと美容業界で長く職業人としてのキャリアを築くことができると期待でき、また下記の項目すべてを満たしているものには卒業の認定を行い、卒業証書を授与する。

－　認定方法　－

（1）学則で定める必要な単位数を履修していること。

（2）教科課目の区分ごとに、その教科課目の3分の2（実習を伴う教科課目は5分の4）以上出席していること

（3）学期末試験が必修課目60点以上、選択課目60点以上であること。

－　称号の授与　－

衛生専門課程（美容科）2か年を修了した者には専門士の称号を授与する。

関係法規・制度　美容科

授業時間数	■必修　■1年次：18時間　2年次：12時間　合計30時間　1単位
授業方法	■講義
授業担当	■法律事務所に5年以上勤務経験のある講師が担当
授業概要	■美容業務に就く美容師として必要となる知識を美容師法・衛生法規を中心に授業及び試験の実施で修得する
到達目標	■美容師国家試験に合格するレベルまで法制度の概要、法の実際、衛生法規の概要などの法的知識を修得させる
テキスト	■日本理美容教育センター　関係法規・制度 ■資料配布（必要に応じ適宜）
成績評価	■「衛生一般課程　美容科（昼間）　成績評価・履修認定方法」参照

回	授業日	時間	担当	授業内容
1	5/11	2	磯崎	第1章　法制度の概要 社会生活における法の役割、法の形式、衛生法規の概要 理容師法・美容師法と付属法令
2	6/15	3	磯崎	第2章　衛生行政の概要 衛生行政の意義と歴史、衛生行政の分類と生活衛生行政の内容 衛生行政を担う行政機関、保健所の役割と機構
3	6/16	3	磯崎	第3章　理容師法・美容師法 目的・用語の定義、人(理容師・美容師)に関する規定
4	6/16	3	磯崎	第3章　理容師法・美容師法 人(理容師・美容師)に関する規定 施設に関する規定、立入検査と環境衛生監視員 違反者に対する行政処分、罰則
5	6/30	3	磯崎	第3章　理容師法・美容師法 立入検査と環境衛生監視員 違反者に対する行政処分、罰則
6	7/14	3	磯崎	第4章　関連法規　・　参考資料 理・美容業の運営・衛生・消費者保護に関連する法律 理・美容師法の構成・歴史
7	7/17	1	磯崎	試験　　※　試験担当　クラス担任が行なう
2年次				
1	1/13	2	磯崎	復習（法制度・衛生行政・衛生法規の概要） 復習（理・美容師法・免許と登録・美容師の義務・施設・管理美容師） 復習（環境衛生監視員・違反者への行政処分・関連法規・罰則）
2	1/21	3	磯崎	国家試験　筆記試験対策授業　・　過去問題と説明
3	2/16	3	磯崎	国家試験　筆記試験対策授業　・　過去問題と説明
4	2/17	3	磯崎	国家試験　筆記試験対策授業　・　過去問題と説明
5	2/22	1	磯崎	国家試験　筆記試験対策授業　・　過去問題と説明

衛生管理　美容科

授業時間数	■必修　■1年次:18時間　2年次:72時間　合計90時間　3単位
授業方法	■講義
授業担当	■美容室10年以上の実務経験のある講師、看護師として20年以上実務経験がある講師が担当
授業概要	■美容師として仕事に従事するうえで必要な公衆衛生と環境衛生に関する知識を授業及び試験の実施で修得する
到達目標	■美容師として必要な公衆衛生と環境衛生の知識を習得させ美容師国家試験の合格レベルに導く
テキスト	■日本理美容教育センター　衛生管理 ■資料配布(必要に応じ適宜)
成績評価	■「衛生専門課程　美容科(昼間)　成績評価・履修認定方法」参照

回	授業日	時間	担当	授業内容
1	11/4	2	村井	1編　1章　公衆衛生の意義と課題、公衆衛生発展の歴史
2	11/9	3	村井	1編　1章　理・美容師と公衆衛生、保健所と理・美容業　・　2章　保健　母子保健
3	11/11	2	村井	1編　2章　成人・高齢者保健
4	11/16	3	村井	1編　2章　成人・高齢者保健、精神保健　・　第1編　復習　プリント
5	11/24	2	村井	2編　1章　環境衛生の概要・空気環境
6	11/25	2	村井	2編　1章　衣服・住居の衛生　・　上下水道と廃棄物
7	12/2	2	村井	2編　1章　衛生害虫とネズミ・環境保全
8	12/3	2	村井	2編　復習　プリント　・　総復習
2年次				
1	10/1	3	菊池	3編　1章　1～3節　感染症の予防
2	10/6	3	菊池	3編　1章　3節　感染症の予防
3	10/13	3	村井	3編　2章　感染症の各論　1節　理容・美容と感染症、　2節　主な感染症
4	10/20	3	菊池	3編　2章　感染症の各論　2節　主な感染症、　3節　具体的な対策の例
5	10/22	3	菊池	3編　復習　プリント
6	11/9	3	菊池	4編　1章　消毒法総論　1節　消毒とは、　2節　消毒の意義、3節　理容・美容の業務と消毒との関係
7	11/12	3	菊池	4編　1章　消毒法総論　4節　消毒法と適用上の注意
8	11/16	3	村井	4編　2章　消毒法各論　1節　理学的消毒法(殺菌法)、　2節　化学的消毒法
9	11/17	3	菊池	4編　3章　消毒法実習　1節　各種消毒薬
10	11/19	3	村井	4編　3章　消毒法実習　2節　理容所・美容所の消毒の実際、　3節　理容所・美容所の清潔法の実際
11	12/3	3	菊池	4編　復習　プリント
12	12/7	3	菊池	5編　衛生管理の実践例　1章　理・美における衛生管理要領　1節　第1目的～第4
13	12/17	3	菊池	5編　衛生管理の実践例　1章　理・美における衛生管理要領　1節　第1目的～第4
14	12/18	3	菊池	5編　衛生管理の実践例　1章　理・美における衛生管理要領　2節　第5消毒～第6
15	12/18	3	村井	5編　復習　プリント
16	12/21	3	村井	3～5編　復習　プリント
17	12/21	3	村井	試験
18	1/14	3	村井	国家試験　筆記試験対策授業　・　過去問題と説明
19	1/28	3	村井	国家試験　筆記試験対策授業　・　過去問題と説明
20	2/1	3	村井	国家試験　筆記試験対策授業　・　過去問題と説明
21	2/12	3	村井	国家試験　筆記試験対策授業　・　過去問題と説明
22	2/19	3	村井	国家試験　筆記試験対策授業　・　過去問題と説明 ※2/17(木)　放課後 授業(全員受講) PM16:30～PM18:20
23	3/1	3	村井	国家試験　筆記試験対策授業　・　過去問題と説明
24	3/4	3	村井	国家試験　筆記試験対策授業　・　過去問題と説明 ※3/4(金)　放課後 授業(全員受講) PM16:30～PM18:20

授業時間数	■必修　■1年次：20時間　2年次：70時間　合計90時間　3単位
授業方法	■講義
授業担当	■美容室10年以上の実務経験のある講師が担当
授業概要	■美容師の仕事に従事するうえで必要な人体に関する保健の知識を授業及び試験の実施で修得する
到達目標	■美容師として必要な人体の構造及び機能の理解などの知識を修得し、美容師国家試験の合格レベルに導く
テキスト	・日本理美容教育センター　保健 ・資料配布（必要に応じ適宜）
成績評価	■「衛生専門課程　美容科（昼間）　成績評価、履修認定方法による」参照

回	授業日	時間	担当	実務経験	授業内容
1	10/1	2	野々下	有	第1編　第1章～第3章
2	10/5	2	野々下	有	第1編　第4章～第6章
3	10/7	2	野々下	有	第1編　第7章　呼吸器系
4	10/19	2	野々下	有	第1編　第8章　消化器系
5	10/21	2	野々下	有	第1編　復習　プリント
6	10/26	2	野々下	有	試験
7	1/5	2	野々下	有	国家試験　筆記試験対策授業　・　過去問題と説明
8	2/15	2	野々下	有	国家試験　筆記試験対策授業　・　過去問題と説明
9	2/24	2	野々下	有	国家試験　筆記試験対策授業　・　過去問題と説明
10	3/1	2	野々下	有	国家試験　筆記試験対策授業　・　過去問題と説明
2年次					
1	10/1	6	山崎	有	第2編　第1章　皮膚の構造
2	10/2	6	山崎	有	第2編　第2章～第3章
3	10/5	3	山崎	有	第2編　第3章　皮膚の循環器系と神経系　、　第4章　皮膚と皮膚付属器官の生理機能①
4	10/7	3	山崎	有	第2編　第4章　皮膚と皮膚付属器官の生理機能②
5	10/8	3	山崎	有	第2編　第4章　皮膚と皮膚付属器官の生理機能③
6	10/12	3	山崎	有	第2編　第5章　皮膚と皮膚付属器官の保健
7	10/19	3	山崎	有	第2編　第5章　皮膚と皮膚付属器官の保健①
8	10/21	3	山崎	有	第2編　第5章　皮膚と皮膚付属器官の保健②
9	10/26	3	山崎	有	第2編　第5章　皮膚と皮膚付属器官の保健③
10	10/28	3	山崎	有	第2編　第6章　皮膚と皮膚付属器官の疾患
11	10/29	3	山崎	有	第2編　第6章　皮膚と皮膚付属器官の疾患①
12	11/4	3	山崎	有	第2編　第6章　皮膚と皮膚付属器官の疾患②
13	11/11	3	山崎	有	第2編　第6章　皮膚と皮膚付属器官の疾患③
14	11/16	3	山崎	有	第2編　第6章　皮膚と皮膚付属器官の疾患④
15	11/18	3	山崎	有	第2編　第6章　皮膚と皮膚付属器官の疾患⑤
16	11/25	2	山崎	有	第2編　復習　プリント
17	11/26	2	山崎	有	第2編　復習　プリント
18	12/2	2	山崎	有	第2編　復習　プリント
19	12/7	2	山崎	有	試験
20	1/19	2	山崎	有	国家試験　筆記試験対策授業　・　過去問題と説明
21	1/25	2	山崎	有	国家試験　筆記試験対策授業　・　過去問題と説明
22	2/10	3	山崎	有	国家試験　筆記試験対策授業　・　過去問題と説明
23	2/26	2	山崎	有	国家試験　筆記試験対策授業　・　過去問題と説明
24	3/2	2	山崎	有	国家試験　筆記試験対策授業　・　過去問題と説明

香粧品化学 美容科

授業時間数	■必修 ■2年次:60時間 合計60時間 2単位
授業方法	■講義
授業担当	■高等学校で理科を20年以上指導している講師が担当
授業概要	■香粧品原料、配合などの成り立ち、性状、使用目的、香粧品委属する薬品の理解、社会的意義香粧品K額を理解するための基礎知識の修得
到達目標	■美容師国家試験の合格レベルまで香粧品における知識を取得させること
テキスト	■日本理美容教育センター 香粧品化学 ■資料配布(必要に応じ適宜)
成績評価	■「衛生専門課程 美容科(昼間) 成績評価・履修認定方法」参照

回	授業日	時間	担当	実務経験	授業内容
1	4/9	2	岡本	有	第一章 香粧品概論①
2	4/13	3	岡本	有	第一章 香粧品概論②
3	4/16	2	岡本	有	第一章 香粧品概論③
4	4/20	3	岡本	有	第二章 香粧品原料①
5	4/23	2	岡本	有	第二章 香粧品原料②
6	4/27	3	岡本	有	第二章 香粧品原料③
7	4/30	2	岡本	有	第二章 香粧品原料④
8	5/7	2	岡本	有	第三章 基礎香粧品①
9	5/11	3	岡本	有	第三章 基礎香粧品②
10	6/1	3	岡本	有	第四章 メイクアップ香粧品
11	6/4	2	岡本	有	第五章 頭皮毛髪用香粧品①
12	6/11	2	岡本	有	第五章 頭皮毛髪用香粧品②
13	6/15	3	岡本	有	第五章 頭皮毛髪用香粧品②
14	6/25	2	岡本	有	第五章 頭皮毛髪用香粧品③
15	7/2	3	岡本	有	第六章 芳香製品と特殊香粧品
16	7/6	3	岡本	有	付録 香粧品化学を理解するための基礎化学①
17	7/6	3	岡本	有	付録 香粧品化学を理解するための基礎化学②
18	7/9	2	岡本	有	復習①
19	1/18	3	岡本	有	国家試験 筆記試験対策授業 ・ 過去問題と説明
20	2/1	3	岡本	有	国家試験 筆記試験対策授業 ・ 過去問題と説明
21	2/15	3	岡本	有	国家試験 筆記試験対策授業 ・ 過去問題と説明
22	2/22	3	岡本	有	国家試験 筆記試験対策授業 ・ 過去問題と説明
23	3/3	3	岡本	有	国家試験 筆記試験対策授業 ・ 過去問題と説明

文化論 美容科

授業時間数	■必修 ■1年次:37時間 2年次:23時間 合計60時間 2単位
授業方法	■講義
授業担当	■美容室10年以上の実務経験のある講師が担当
授業概要	■理容、美容の語義、化粧の意味、美容業の歴史、ファッション文化史などの美容に関しての文化論の知識を授業及び試験の実施で修得する
到達目標	■美容師国家試験に合格するレベルまで文化論の知識を修得する
テキスト	■日本理美容教育センター 文化論 ■資料配布(必要に応じ適宜)
成績評価	■「衛生専門課程 美容科(昼間) 成績評価・履修認定方法」参照

回	授業日	時間	担当	授業内容
1	5/29	3	河野	化粧文化史/第1節 総論 ・ 第2章 日本の理容業・美容業の歴史/第2章 日本の理容業・美容業の歴史・第3章 ファッション文化史 日本編 第1節～第2節(縄文～飛鳥・奈良・平安)
2	6/1	3	河野	日本編 第3節中世(平安末・鎌倉・室町・戦国時代)、第4節近世Ⅰ(戦国末・安土桃山)、第5節近世Ⅱ(江戸時代)
3	7/6	4	河野	日本編第6節近代(明治・大正・昭和20年まで)
4	9/14	4	河野	ファッション講座
5	9/22	4	河野	ファッション講座 ファッショニスタ予選
6	10/14	2	河野	ファッション講座 ファッショニスタ準備
7	10/14	3	河野	ファッション講座 ファッショニスタ
8	1/6	2	河野	日本編 第7節現代Ⅰ(1945年～1950年代)～第8節(現代Ⅱ1960年代～1970年代)
9	1/13	2	河野	日本編 第9節現代Ⅲ(1980年～1990年代)～第10節現代Ⅳ(2000年代以降)
10	1/20	2	河野	第4章 ファッション文化史 西洋編 第1節(エジプト)・第2節(古代ギリシャ・ローマ)・第3節(古代ゲルマン)
11	1/27	2	河野	第4章 ファッション文化史 西洋編 第4節中世ヨーロッパ・第5節(近世Ⅰ16世紀)・第6節(近世Ⅱ17世紀)・第7節(近世Ⅲ18世紀)・第8節(近代Ⅰ18世紀末～19世紀初め)
12	2/3	2	河野	第4章 ファッション文化史 西洋編 第9節(近代Ⅱ19世紀)・第10節(現代Ⅰ1910年代～1920年代)・第11節(現代Ⅱ1930年代～1940年代前半)・第12節(現代Ⅲ1940年代後半～1950年代)
13	2/17	2	河野	第4章 ファッション文化史 西洋編 第13節(現代Ⅳ1960年代)・第14節現代Ⅴ(1970年代)・現代Ⅵ(1980年代)・
14	2/24	2	河野	第15節(現代Ⅶ1990年代～2010年)・第5章 第1節 和装の礼装・第2節 洋装の礼装
2年次				
1	9/14	4	河野	ファッション講座
2	9/22	2	河野	ファッショニスタ 予選
3	10/14	3	河野	ファッショニスタ
4	10/14	3	河野	ファッショニスタ
5	1/12	2	河野	1年次 総復習
6	1/26	2	河野	国家試験 筆記試験対策授業
7	2/18	2	河野	国家試験 筆記試験対策授業
8	2/25	2	河野	国家試験 筆記試験対策授業
9	3/4	3	河野	国家試験 筆記試験対策授業

美容技術理論 美容科

授業時間数	■必修 1年次:102時間 2年次:48時間 合計150時間 5単位
授業方法	■講義
授業担当	■美容室10年以上の実務経験のある講師が担当
授業概要	■美容師・美容業界で活躍するにあたって重要な美容に関する基礎・応用的な知識、技術及び接客に生かせるよう、授業及び試験の実施で修得する
到達目標	■美容師国家試験に合格するための美容技術理論における知識を修得し、美容師国家試験に合格できるレベルに導く
テキスト	■日本理美容教育センター 美容技術理論 ■資料配布(必要に応じ適宜)
成績評価	■「衛生専門課程 美容科(昼間) 成績評価、履修認定方法による」参照

回	授業日	時間	担当	授業内容
1	4/20	2	野々下	道具(教材)の配布と説明・取扱い説明
2	4/20	2	野々下	ヘアアレンジ理論
3	4/21	2	野々下	メイクアップ(メイクアップ概論・顔の形態学的な観察・メイクアップと色彩・皮膚の生理と構造・メイクアップの道具・スキンケア・ベースメイクアップ・アイメイクアップ・アイブロウメイクアップ・リップメイクアップ・ブラッシュオンメイクアップ・まつ毛エクステ) 購入物紹介(20分)
4	4/24	2	野々下	ヘアショー説明
5	4/28	2	野々下	ワインド理論
6	4/30	3	野々下	海外・国内 説明
7	4/30	3	河野	コンテスト説明
8	5/7	2	野々下	技術理論1 序章 技術理論を学ぶにあたって、 1章 美容道具
9	5/8	2	村井	授業時間説明
10	5/14	2	村井	2章 シャンプーイング総論
11	5/28	2	野々下	3章 ヘアデザイン
12	6/4	2	野々下	4章 ヘアカッティング
13	6/11	3	野々下	SASSOON理論
14	6/18	2	野々下	4章 ヘアカッティング
15	6/19	6	野々下	SASSOON コンテスト見学
16	6/25	2	野々下	5章 パーマネントウェービング
17	7/2	3	野々下	ベーシックカット理論
18	7/2	2	野々下	6章 ヘアセッティング
19	7/3	2	野々下	シャンプー理論
20	7/9	2	野々下	7章 ヘアカラーリング
21	7/30	2	河野	技術理論2 8章 エステティック
22	8/3	2	河野	9章 ネイル技術
23	9/21	2	河野	10章 メイクアップ
24	9/24	2	森	10章 まつ毛エクステンション

25	10/8	3	森	10章 まつ毛エクステンション
26	10/12	3	森	オールウェーブ理論
27	10/29	3	園田	11章 日本髪
28	11/2	4	園田	着付理論・振袖・袴
29	11/26	3	園田	11章 日本髪
30	11/30	3	園田	11章 日本髪、 12章 着付けの理論と技術
31	12/10	3	園田	12章 着付けの理論と技術
32	1/7	4	園田	技術理論1 復習 プリント
33	1/8	4	森	まつ毛エクステンション理論
34	1/21	3	園田	技術理論1 復習 プリント
35	2/25	3	園田	技術理論2 復習 プリント
36	3/1	5	野々下	技術理論1・2 復習 プリント
37	3/1	1	野々下	試験
38	3/12	4	野々下	技術理論 カット・ヘアアレンジ・メイク・ネイル
2年次				
1	5/12	3	山崎	国試カット理論
2	6/12	3	村井	ヘアメイクコンテスト見学
3	7/6	3	村井	色彩(カラーコーディネイト)
4	7/13	3	村井	色彩(カラーコーディネイト)
5	7/20	2	村井	色彩(カラーコーディネイト)
6	10/26	2	村井	色彩(カラーコーディネイト)
7	1/29	3	山崎	国家試験 筆記試験対策授業 ・ 過去問題と説明
8	2/4	2	山崎	国家試験 筆記試験対策授業 ・ 過去問題と説明
9	2/16	3	山崎	筆記オンタイム①
10	2/19	3	山崎	国家試験 筆記試験対策授業 ・ 過去問題と説明
11	2/26	3	山崎	国家試験 筆記試験対策授業 ・ 過去問題と説明
12	3/2	3	山崎	筆記オンタイム②
13	3/3	3	山崎	国家試験 筆記試験対策授業 ・ 過去問題と説明
14	3/5	3	山崎	国家試験 筆記試験対策授業 ・ 過去問題と説明
15	3/5	3	山崎	国家試験 筆記試験対策授業 ・ 過去問題と説明
16	3/6	3	山崎	国家試験 筆記試験
17	3/6	3	山崎	国家試験 筆記試験

運営管理　美容科

授業時間数	■必修　■1年次：17時間　2年次：13時間　合計30時間　1単位
授業方法	■講義
授業担当	■行政書士事務所を10年以上開業し活躍している講師が担当
授業概要	■接客基本・計画・実践・経営戦略・マーケティング・経営管理など美容師として必要な運営管理の基礎知識を授業及び試験の実施で修得する
到達目標	■美容師国家試験依合格するレベルまで、美容師として働くうえで必要な運営管理の知識を習得する
テキスト	■日本理美容教育センター　運営管理 ■資料配布（必要に応じ適宜）
成績評価	■「衛生専門課程　美容科（昼間）　成績評価・履修認定方法」参照

回	授業日	時間	担当	授業内容
1	1/5	2	木津	第1編　経営者の視点 第1章　経営とは・経営者とは
2	1/12	2	木津	第1編　経営者の視点 第2章　理容業・美容業の経営について
3	1/18	2	木津	第1編　経営者の視点 第3章　資金の管理
4	1/19	2	木津	第2編　人という資源　従業員としての視点 第1章　人という資源　・　第2章　健康・安全な職場環境の実現
5	1/25	2	木津	第2編　人という資源　従業員としての視点 第3章　従業員としての視点から
6	1/26	2	木津	第3編　顧客のために　第1章　サービス・デザイン　・　第2章　マーケティング
7	2/2	2	木津	第3編　顧客のために　第2章　マーケティング　・　第3章　サービスにおける人の役割
8	2/16	2	木津	復習　・　プリント
9	2/22	1	木津	試験（試験担当は担任が行います）
2年次				
1	1/6	3	木津	1年次　総復習
2	1/20	3	木津	国家試験　筆記試験対策授業
3	2/10	3	木津	国家試験　筆記試験対策授業
4	2/17	2	木津	国家試験　筆記試験対策授業
5	2/24	2	木津	国家試験　筆記試験対策授業

美容実習 1年次 美容科

2021 明星国際ビューティカレッジ

授業時間数	1年次:450時間　2年次:450時間　合計900時間　30単位
授業方法	必修　実習
授業概要	カット&ブロー、カラー、ヘアアレンジ、ウエーブ、シャンプーなど基本的操作を身につけ、さらにカッティング技術もより実践的に修得する
到達目標	カッティング理論や技術を総合的に身につけることにより、国家試験の合格レベルまでの技術を修得する
テキスト	・日本理美容教育センター 美容実習 ・資料配布(必要に応じ適宜)
成績評価	「衛生専門課程 美容科(昼間) 成績評価、履修認定方法」による

オールウエーブ

回	授業日	時間	担当	実務経験	授業内容
1	10/12	3	野々下	有	ウイッグの扱い方・ローション・スポイド配布・テーブルセッティング・コームの扱い方 カールスペース分け取り
2	10/13	3	野々下	有	ハーフウェーブ・リッジ・スカルプチュアカール
3	10/20	3	野々下	有	スカルプチュアカール・右リフトカール
4	10/27	3	野々下	有	スカルプチュアカール・右リフトカール　復習
5	10/27	3	野々下	有	スカルプチュアカール・右リフトカール・左リフトカール
6	10/30	3	野々下	有	スカルプチュアカール・右リフトカール・左リフトカール復習
7	11/9	3	野々下	有	メイポールカール・クロッキノールカール
8	11/10	3	野々下	有	スカルプチュアカール・右リフトカール・左リフトカール・メイポールカール・クロッキノールカール復習
9	11/20	3	野々下	有	オールウェーブ 1段目説明・デモ
10	11/30	3	野々下	有	1段目　復習 2段目　ハーフウェーブ・リッジ説明・デモ
11	12/3	3	野々下	有	1段目　復習 2段目　ハーフウェーブ・リッジ 3段目説明・デモ・練習
12	1/5	3	野々下	有	3学期テストまでの説明 1段目・2段目・3段目復習 分け取り説明
13	1/12	3	野々下	有	1段目~3段目分け取りまでの復習 左側ウェーブとリッジの説明・デモ
14	1/19	3	野々下	有	1段目~3段目分け取りまでの復習 左側・右側ウェーブとリッジの説明・デモ・実践
15	1/21	3	野々下	有	全体の構成・作り方の説明(審査ポイント説明) 全頭完成させる
16	1/26	3	野々下	有	全頭復習
17	2/2	3	野々下	有	全頭復習
18	2/3	3	野々下	有	全頭　40分　タイムアップ
19	2/16	3	野々下	有	全頭　40分　タイムアップ
20	2/17	3	野々下	有	全頭　35分　タイムアップ
21	2/24	3	野々下	有	全頭　35分　タイムアップ
22	3/2	3	野々下	有	全頭　30分　タイムアップ
23	3/3	3	野々下	有	全頭　30分　タイムアップ
24	3/4	3	野々下	有	全頭　30分　タイムアップ
25	3/4	2	野々下	有	試験

ワインディング					
回	授業日	時間	担当	実務経験	授業内容
1	5/1	3	野々下	有	机上セッティング / 仕上げ見本の説明・ボディポディションの確認 コーミング（オールバック）（縦スライス・横スライスの取り方） / 片手でゴムを２重にする仕方
2	6/2	3	野々下	有	ブロッキング （センター）説明・デモ ボディポデションの確認（目線でスライスを取る）
3	6/2	3	野々下	有	ブロッキング（センター）の再確認 ﾊﾞｯｸﾘﾊﾞ・サイドのブロッキングの説明・デモ・実践
4	6/3	3	野々下	有	ブロッキング（10分） 第２ブロック・オレンジ6本 上巻き 理論説明・デモ・実践 上巻き再確認 シェープの線のコームの使い方 テンションの掛け方
5	6/23	3	野々下	有	ブロッキング（8分） 上巻き テンションの掛け直し スピード意識 2分の1オフベース・オフベース理論・つなぎ説明・デモ
6	6/23	3	野々下	有	ブロッキング（7分） ベージュから下の確認 1本1分巻き オレンジ6本 6分 ピンク4本 4分 ベージュから下5本 5分
7	6/24	3	野々下	有	ブロッキング（7分） ベージュから下の確認 1本1分巻き オレンジ6本 6分 ピンク4本 4分 ベージュから下5本 6分
8	6/30	3	野々下	有	ブロッキング（7分） 各ブロック（1本1分巻き） ブロッキング～センター（22分）
9	7/7	3	野々下	有	ブロッキング（6分）・ワインディング（14分） タイムアップ
10	7/16	3	野々下	有	ブロッキング～センター 16分 タイムアップチェック
11	7/21	3	野々下	有	ブロッキング～センター 14分
12	7/28	3	野々下	有	ブロッキング～センター 12分
13	7/28	3	野々下	有	ブロッキング～センター 12分
14	7/29	2	野々下	有	試験 ブロッキング～センター 12分
15	8/4	3	野々下	有	ブロッキング～センター 12分 左フロント～サイド 説明 オレンジ9本巻く
16	8/4	3	野々下	有	ブロッキング～センター 12分 右フロント～サイド 説明
17	8/5	2	野々下	有	ブロッキング～センター 12分 左フロント～サイド
18	8/11	3	野々下	有	ブロッキング～センター 12分 左フロント～サイド 説明
19	9/10	3	野々下	有	ブロッキング～センター 12分 左フロント～サイド
20	9/10	3	野々下	有	全頭確認
21	9/15	3	野々下	有	全頭確認
22	9/18	3	野々下	有	全頭40分 タイムアップ
23	9/25	3	野々下	有	全頭40分 タイムアップ
24	9/29	6	野々下	有	全頭35分 タイムアップ
25	10/5	3	野々下	有	全頭35分 タイムアップ
26	10/6	3	野々下	有	全頭30分 タイムアップ
27	10/19	3	野々下	有	全頭30分 タイムアップ
28	10/26	3	野々下	有	全頭30分 タイムアップ
29	11/2	3	野々下	有	全頭30分 チェック（A・B・C・D判定）
30	11/16	3	野々下	有	全頭25分 タイムアップ
31	12/1	3	野々下	有	全頭25分 タイムアップ
32	12/4	3	野々下	有	全頭23分 タイムアップ
33	12/8	3	野々下	有	全頭23分 タイムアップ
34	12/8	2	野々下	有	試験 全頭23分
35	1/7	3	野々下	有	全頭 正確にワインディング （きれいに見せるための応用、フロント）
36	2/25	3	野々下	有	23分 全頭後
37	2/26	3	野々下	有	技術大会 準備
38	2/26	3	野々下	有	技術大会

ベーシックカット					
回	授業日	時間	担当	実務経験	授業内容
1	7/8	3	森	有	理論（シザー開閉・コーム名称・カット用語・技術の種類） ボディポジション・シザー持ち方・姿勢・目線・手の位置 ワンレングス （頭はまっすぐ・指で挟んでカット / スライス幅 4cm） 設定（白カップ下） ：水平
2	7/9	3	森	有	ワンレングス （頭を傾ける・セクションをコームで固定しカット） 設定（ネープが白カップ上線から1cm上） ：前下がり
3	7/15	3	森	有	前回の続き ワンレングス （頭を傾ける・コームで固定しカット） 設定（ネープが白カップ上線から1cm上） ：前下がり
4	7/29	3	森	有	ワンレングス （頭を傾ける・コームで固定してカット） 設定（ネープ 白カップの上線から1cm上） ：水平
5	7/31	3	森	有	ワンレングス （頭を傾ける・コームで固定してカット） 設定（ネープ 白カップの上線から1cm上） ：水平
6	7/31	3	森	有	ワンレングス （頭を傾ける・コームで固定してカット） 設定（ネープ 白カップの上線から1cm上） ：前上がり
7	8/3	3	森	有	ブロー(ハンドブロー・ラップブロウドライ・テンションブロウドライ） と チェックカットの仕方と仕上げ
8	9/8	3	森	有	カット理論（グラデーション）（ボディポジション → シザー持ち方・姿勢・目線・手の位置） グラデーション （31°） 水平ワンレンウィッグ②にグラデーション / 横スライス
9	9/17	3	森	有	グラデーション （30°） 水平ワンレンウイッグ②にグラデーション / 横スライス
10	9/18	3	森	有	ブロー（ハンドブロー・ラップブロウドライ・テンションブロウドライ/ハーフラウンドブラシ）・グラデーションの毛量調節
11	9/25	3	森	有	グラデーションカット チェックカットの仕方と仕上げ
12	9/28	3	森	有	カット理論 （オンベースとオーバーダイレクション） グラデーション （45°） ベーシックなグラデーションボブ / 縦・横・ななめスライス
13	10/1	3	森	有	グラデーション （45°） ベーシックなグラデーションボブ / 縦・横・ななめスライス
14	10/8	3	森	有	カット理論（レイヤー）（ボディポジション → シザーの持ち方・姿勢・目線・手の位置） ミディアムレイヤー（床に対して垂直 90°）
15	10/29	3	森	有	ミディアム レイヤー
16	11/4	3	森	有	セイムレングス
17	11/11	3	森	有	セイムレングス
18	11/24	3	森	有	ブロー（ハンドブロー・ラップブロウドライ・テンションブロウ/ハーフラウンドブラシ&カットコーム）・セイムの毛量調節
19	11/25	3	森	有	ブロー（ハンドブロー・ラップブロウドライ・テンションブロウ/ハーフラウンドブラシ&カットコーム）・セイムの毛量調節
20	11/25	2	森	有	試験

SASOONカット					
回	授業日	時間	担当	実務経験	授業内容
1	12/7	4	森	有	SASSOONを知る(歴史・コレクション) コンテストを知る(審査基準・全国大会 写真)・モデルの条件、ハントの仕方
2	1/18	3	森	有	復習 モデルの条件、ハントの仕方 似合わせ・目の錯覚 【カット&カラー&メイク&衣装】の理解
3	1/25	3	森	有	ABCレクチャー・A 展開図を作成後 トライアングル(シンメトリー)+フロント ボディポジションとカット ボディポジションとカット
4	2/1	6	森	有	ABCレクチャー・A 展開図を作成後 トライアングル(シンメトリー)+フロント ボディポジションとカット ラップブロウドライ + テンションブロウドライ・チェックカット・仕上げ
5	2/12	3	森	有	ABCレクチャー・B 展開図を作成後 BA(エクスターナル グラデーション) ボディポジションとカット
6	2/15	6	森	有	ABCレクチャー・B 展開図を作成後 BA(エクスターナル グラデーション) ボディポジションとカット ラップブロウドライ + テンションブロウ・チェックカット・仕上げ
7	2/22	6	森	有	ABCレクチャー・A 展開図を作成後 スクエア&ラウンド+フロント ボディポジションとカット ラップブロウドライ + テンションブロウ・チェックカット・仕上げ
8	3/1	3	森	有	石井幸子先生(世界で活躍する日本人DVD) / コンテストを知る(審査基準・全国大会 DVD)
9	3/8	6	森	有	ABCレクチャー・B 展開図を作成後、カット + フロント ボディポジション BA(エクスターナル グラデーション / スクエア)
10	3/10	3	森	有	似合わせ ヴィザジズム（キャラクターとハーモニー）

パーマ・カラー					
回	授業日	備考	担当	実務経験	授業内容
1	11/5	3	野々下	有	カラー理論(技術理論・カラーの歴史、種類、染毛のメカニズム、色の基本 パッチテスト、道具、毛髪による違い、部位による染まりやすさ、カラーの手順) パーソナルカラー診断
2	11/6	3	野々下	有	グレイ塗布説明、デモ、練習・リタッチ・クロスチェック (根元5センチ・練習用カラー剤にて)
3	11/20	3	野々下	有	グレイ・リタッチ　塗布練習・クロスチェック (カラー剤にて根元5センチリタッチ) 20分放置、コームスルー、10分放置後、シャンプー、染め上がりチェック
4	11/27	3	野々下	有	アップ、全体塗布説明・デモ・塗布練習・クロスチェック (根元5ミリ外して毛先まで塗布、根元は薬剤をためない、練習用カラーにて)
5	12/4	3	野々下	有	アップ、リタッチ塗布説明・デモ・塗布練習・クロスチェック (根元5ミリ外して毛先まで塗布、根元は薬剤をためない、薬剤にて2液2倍) 20分放置、コームスルー、10分放置後、シャンプー、染め上がりチェック
6	1/6	4	野々下	有	ホイルワーク(メリット・デメリット・注意点) ・ウィービング・スライシングの塗布練習(カラー剤にて)
7	1/13	4	野々下	有	ウィービング　ホイルワーク　塗布練習 (相モデルで仕上がりをイメージして仕上げて、発表する)
8	1/20	4	野々下	有	ウィービング　ホイルワーク　塗布練習 (相モデルで仕上がりをイメージして仕上げて、発表する)
9	1/27	4	野々下	有	パーマ理論(技術理論・ウェーブ形成の原理・1剤の種類・パーマの手順、テストカールの目安、ロッドの種類) 平巻き・縦巻き(ワインディングウィッグにて)
10	1/28	4	野々下	有	スパイラル(中間巻き・毛先まき) 仕上がりの違いを説明後にデモ(アレンジウィッグにて)
11	2/4	4	野々下	有	レンガ巻き、ピンパーマ(ベーシックカットのウィッグにて　薬剤塗布)

シャンプー&ブロー					
回	授業日	時間	担当	実務経験	授業内容
1	7/3	3	野々下	有	プレリンス(プリントで説明後・デモ) ウィッグ(ワインディングウィッグ、ブローブラシ)で練習後、相モデルで練習
2	7/16	3	野々下	有	プレリンス(復習)・ヘアパック(プリントで説明後・デモ) 相モデルで練習
3	7/17	2	野々下	有	1シャンプー手順・説明後、ワインディングウイッグにて確認 相モデルで練習(プレリンス、1シャン、ヘアパック)
4	7/17	3	野々下	有	プレリンス、1シャン、ヘアパック 相モデルで復習
5	7/27	3	野々下	有	2シャンプー説明・デモ 相モデルで練習(プレリンス、1シャン、2シャン、ヘアパック)
6	9/16	4	野々下	有	プレリンス、1シャン、2シャン、ヘアパック 相モデルで復習
7	9/24	4	野々下	有	セット面からご案内(チェック表の説明) 相モデルで練習(チェック表の活用)
8	9/30	4	野々下	有	相モデルで練習 最後お互いの顔でブローの練習
9	10/2	3	野々下	有	相モデルで練習(チェック表の活用)
10	10/9	3	野々下	有	相モデルで練習(チェック表の活用)
11	10/30	3	野々下	有	相モデルで練習(チェック表の活用)
12	11/6	3	野々下	有	相モデルで練習(チェック表の活用)
13	11/27	3	野々下	有	相モデルで練習 テストの説明

メイク					
回	授業日	時間	担当	実務経験	授業内容
1	4/28	3	河野・岡内	有	教材配布、POM(ボディバランス)、メイクセッティングチェック、スキンケア手順・ポイントクレンジング、 クレンジング実践(ティッシュ・綿棒の使い方)、化粧水テクニック、美容液・乳液テクニック(セルフで行う)(スキンケア終了)
2	5/6	3	河野・岡内	有	ベースメイク化粧品の目的と特徴、ベースメイク順序(セルフで行う)骨格、肌色診断、 展示と実践(ベースメイクコントロールカラー選定の実際、ファンデーション終了)
3	5/8	3	河野・岡内	有	コントロールカラー～コンシーラー～ファンデーションテクニック(ハンド、スポンジ、パフテクニック)
4	5/13	3	河野・岡内	有	コントロールカラー～コンシーラー～ファンデーションテクニック(ハンド、スポンジ、パフテクニック)、 顔分析によるハイライト、ローライト、チーク効果(修正理論)
5	5/27	3	河野・吉松・ 岡内	有	セルフでベースメイク終了後、アイブロウレッスン(基本の眉の形の習得)
6	6/4	3	河野・岡内	有	セルフでベースメイク終了後、相モデルにてポイントメイク実習アイメイク(ラウンド・オーバル・トライアングル)、 アイライン(跳ね上げ、目幅)、リップ(ストレート・オーバー)、基本のプロポーションの理解
7	6/10	4	吉松・岡内	有	1－2限ピアス無試用会・3－4限相モデルで基本フルメイクメイクレッスン(3-4限タイムアップ30分交代通し練習)
8	6/24	3	河野・岡内	有	セルフメイク(フル)30分仕上げ。クレンジング後、相モデルでフルメイク30分仕上げ (ポイントメイクの仕上がり精度を上げるアイブロウ・アイシャドウ・アイライン・リップ)
9	7/1	3	河野・岡内	有	実技試験 相モデルフルメイク・30分交代
10	7/1	1	河野・岡内	有	筆記試験

ヘアアレンジ					
回	授業日	時間	担当	実務経験	授業内容
1	4/23	3	野々下・岡内	有	コーミング・両手・後ろ一束・黒ゴムの使い方・逆毛
2	5/1	3	野々下・岡内	有	復習・後ろ一束・サイド/ピニング(平止め、平行止め、ねじり止め)
3	5/7	4	野々下・岡内	有	編みこみ(三つ編み、片編み、表編み、裏編み)
4	5/12	4	野々下・岡内	有	(編み込みを使用したスタイル)トップ 波ウェーブで仕込み
5	5/14	4	野々下・吉松	有	ホットカーラー・仕込みブロー
6	5/25	4	野々下・岡内	有	技能五輪で作るスタイル決め
7	5/28	4	野々下・岡内	有	技能五輪で作るスタイル決め
8	5/29	4	野々下・岡内	有	技能五輪予選
9	9/8	3	野々下・岡内	有	パーティアップ読本 P10参照 仕込み/カールアイロン
10	9/9	3	野々下・岡内	有	ブロースタイル(ストレート、ローリングブラシ)
11	1/8	2	野々下・岡内	有	(日本髪)仕込み/ホットカーラー
12	1/22	3	野々下・岡内	有	(七五三用アレンジ)仕込み/ホットカーラー
13	1/29	3	野々下・岡内	有	着物アップ読本 P12参照 仕込み/ホットカーラー・カールアイロン
14	2/5	3	野々下・岡内	有	試験に向けてスタイル決め
15	2/5	3	野々下・岡内	有	試験に向けてトレーニング・仕込み
16	2/8	1	野々下・岡内	有	試験

美容実習 2年次 美容科

2021 朝里国際ビューティカレッジ

授業時間数	1年次:450時間　2年次:450時間　合計900時間　30単位
授業方法	必修　実習
授業概要	カット&ブロー、カラー、ヘアアレンジ、ウエーブ、シャンプーなど基本的操作を身につけ、さらにカッティング理論や技術もより実践的に修得する
到達目標	カッティング理論や技術を総合的に身につけることにより、国家試験の合格レベルまでの技術を修得する
テキスト	・日本理美容教育センター　美容実習 ・資料配布(必要に応じ適宜)
成績評価	「衛生専門課程　美容科(昼間)　成績評価、履修認定方法」による

オールウエーブ

回	授業日	時間	担当	実務経験	授業内容
1	4/16	3	山崎	有	見直し　1年次の復習（立ち位置（目線）・ハーフウエーブ・リッジ・ピンカール） 1段目スカルプチュアカールの位置・2段目の幅・3段目の入り方とピンカールの位置 ピンカールゾーンの取り方 耳上部のリッジのおさまり　耳後ろのリッジの位置
2	4/23	3	山崎	有	クロッキノールカール作り方（おさめ方） ピンカールの作り方・ピニング 全頭タイム２５分反復
3	5/7	3	山崎	有	全頭タイム２４分反復 自分で確認が出来る様になる。（全体のバランスが分かるようになる）
4	6/26	3	山崎	有	全頭タイム２４分反復（1分チェック） 自分で確認が出来る様になる。（リッジ・各段のピンカールなど細かく）
5	9/9	3	山崎	有	全頭タイム２５分反復　＋　判定２５分
6	9/11	3	山崎	有	全頭タイム２４分復習・全頭タイム２３分反復（2分チェック）
7	9/17	3	山崎	有	全頭タイム２３分反復（2分チェック）反復
8	10/9	3	山崎	有	判定 見直し+トレーニング

ワインディング

回	授業日	時間	担当	実務経験	授業内容
1	4/14	3	山崎	有	見直し ブロッキングの正確性・コーミング・巻き込み・ゴム掛け・センターの重要性　仕上がり ブロッキング込みで２０分練習
2	4/21	3	山崎	有	センターの仕上がり・Bサイドとサイドの左右対称　全体のまとまり 反復+スピードアップ（２０分）
3	4/30	2	山崎	有	反復トレーニング
4	5/8	2	山崎	有	反復→判定（２０分）
5	7/27	3	山崎	有	スピードアップ　チェック時間を１分間以上取れるスピード　全頭タイム（１９分）反復
6	9/11	3	山崎	有	スピードアップ　チェック時間を2分間取れるスピード　全頭タイム（１８分）反復
7	9/21	3	山崎	有	スピードアップ　チェック時間を2分間取れるスピード　全頭タイム（１８分）反復
8	10/2	3	山崎	有	判定２０分 ＋ 見直し 国試判定基準を基準に見る

国家試験第2課題　※毎年11月にワインディングかオールウエーブどちらかが決まる

回	授業日	時間	担当	実務経験	授業内容
1	11/2	3	森・山崎	有	復習
2	11/9	3	森・山崎	有	復習 ②
3	11/12	3	森・山崎	有	反復練習+スピードアップ（全頭２５分）
4	11/13	3	森・山崎	有	反復練習+スピードアップ（全頭２５分）
5	11/19	3	森・山崎	有	反復練習+スピードアップ（全頭２４分）
6	11/24	3	森・山崎	有	反復練習+スピードアップ（全頭２４分）
7	11/27	3	森・山崎	有	判定
8	11/30	3	森・山崎	有	見直し・反復練習+スピードアップ（全頭２４分）
9	12/7	3	森・山崎	有	見反復練習+スピードアップ（全頭２４分）
10	12/9	3	森・山崎	有	見反復練習+スピードアップ（全頭２４分）
11	12/14	3	森・山崎	有	見反復練習+スピードアップ（全頭２４分）
12	12/15	2	森・山崎	有	判定
13	12/16	3	森・山崎	有	見直し・反復練習+スピードアップ（全頭２３分）
14	12/17	3	森・山崎	有	反復練習+スピードアップ（全頭２３分）
15	1/6	3	森・山崎	有	反復練習+スピードアップ（全頭２３分）
16	1/7	3	森・山崎	有	オンタイム①
17	1/8	3	森・山崎	有	反復練習+スピードアップ（全頭１８分）
18	1/12	3	森・山崎	有	反復練習+スピードアップ（全頭１８分）
19	1/14	3	森・山崎	有	反復練習+スピードアップ（全頭１８分）
20	1/15	3	森・山崎	有	反復練習+スピードアップ（全頭１８分）
21	1/19	3	森・山崎	有	見直し・反復練習+スピードアップ（全頭１８分）
22	1/21	3	森・山崎	有	反復練習+スピードアップ（全頭１８分）

			3学期試験 オンタイム② 25分		
23	1/26	3	森・山崎	有	見直し・反復練習+スピードアップ(全頭23分)
24	1/28	3	森・山崎	有	反復練習+スピードアップ(全頭23分)
25	2/2	3	森・山崎	有	反復練習+スピードアップ(全頭23分)
26	2/3	3	森・山崎	有	反復練習+スピードアップ(全頭23分)
27	2/4	3	森・山崎	有	反復練習+スピードアップ(全頭23分)
28	2/5	3	森・山崎	有	反復練習+スピードアップ(全頭23分)
29	2/8	3	森・山崎	有	反復練習+スピードアップ(全頭23分)
30	2/9	3	森・山崎	有	反復練習+スピードアップ(全頭23分)
31	2/10	3	森・山崎	有	試験25分
			SASCONカット		
回	授業日	時間	担当	実務経験	授業内容
1	4/10	3	森	有	スケジュール・条件 / 注意事項の再説明とデッサン&展開図作成
2		3	森	有	デッサン&展開図作成 / カット
3	4/13	3	森	有	カット&ブロウ
4	4/17	3	森	有	ブロウ&カラー準備
5		3	森	有	カラー
6	4/20	3	森	有	カラー
7	5/1	3	森	有	カラー&ブロウ&仕上げ
8	5/8	3	森	有	カット&ブロウ ～ 仕上げ
9	5/29	6	森	有	カット&ブロウ ～ 仕上げ
10	6/5	3	森	有	カット&ブロウ ～ 仕上げ
11	6/12	3	森	有	カット&ブロウ ～ 仕上げ
12	6/16	6	森	有	カット&ブロウ ～ 仕上げ
13	6/17	6	森	有	カット&ブロウ ～ 仕上げ
14	6/18	6	森	有	カット&ブロウ ～ 仕上げ
15	6/19	4	森	有	AM メイク ・ PM カット&ブロウ ～ 仕上げ
			サロンスタイル		
回	授業日	時間	担当	実務経験	授業内容
1	5/1	3	山崎	有	ロングレイヤースタイル (ポインティングカット・ブロー仕上げ) 美容技術理論1
2	5/14	3	山崎	有	ミディアムグラデーション (ブロー仕上げ・ロールブラシの使い方) 美容技術理論1
3	5/26	3	山崎	有	カラーテクニック (時間差ブリーチ) 実習
4	6/4	3	山崎	有	レザーカット (レザーによるショート・ロングストローク) 美容技術理論1
5	6/11	3	山崎	有	ショート～ベリーショート
6	6/25	3	山崎	有	カラー (理論) 美容技術理論1・TOMO×2Basic colorカラーテクニック (カラー剤と発色・ブリーチ) カラー理解度テスト ・ ブリーチ実技
7	6/26	3	山崎	有	カラー (理論) 美容技術理論1・TOMO×2Basic colorカラーテクニック (カラー剤と発色・ブリーチ) カラー理解度テスト ・ ブリーチ実技
8	7/1	3	森	有	ストロークカット (ミディアムスタイルorショートスタイル) 美容技術理論1
9	7/3	4	森	有	メンズ ショートスタイル2パターン (メンズ)
10	7/8	3	山崎	有	スライシング+オンカラー 実習
11	7/10	3	山崎	有	ウィービング+オンカラー 実習
12		3		有	作品考案 (デッサン・展開図・資料集め) 作品制作トレーニング
13	7/15	3	山崎	有	作品考案 (デッサン・展開図・資料集め) 作品制作トレーニング
14	7/17	6	山崎	有	作品制作① (カット・カラーリング等)
15	7/24	3	山崎	有	作品制作① (カット・カラーリング等)
16	7/31	3	山崎	有	作品制作② (ブリーチ・カラーリング等) ＋ 写真撮影

ヘアアレンジ・まつ毛エクステ・企業実習					
回	授業日	時間	担当	実務経験	授業内容
1	9/18	3	山崎	有	検定/LED説明・実習用BOX(個出/用具設置)・ABCテキスト説明・接術者としてのマナー&心構え(理論)まつ毛エクステンション機器・用具
2	9/25	3	山崎	有	(理論 1)まつ毛エクステンションの用具 (実習 2)まつ毛のかき分け ⇒ デモンストレーション&実習
3	10/2	3	山崎	有	(実習)事前準備/机上・エクステンションの装着　まつ毛をつまむ、グルーをつける位置・地まつ毛のエクステンションをつける位置
4	10/22	3	山崎	有	(実習)事前準備/机上・エクステンションの装着　リムービングの仕方 ⇒ リムーバーの取り扱い説明と注意点
5	10/23	3	山崎	有	(理論 2)衛生管理・(実習 1)事前準備/机上・テーピング/種類とつけ方(右目)
6	11/18	3	山崎	有	(理論 3)カウンセリング・(実習 1)テーピング(右目)
7	11/19	3	森	有	(理論 2)保健/まつ毛に関する知識・(実習 2) エクステンションの装着
8	11/20	3	森	有	(実習)エクステンションの装着・リムービング
9	11/25	3	森	有	(理論 2)保健/眼に関する知識・(実習 2)エクステンションの装着
10	12/4	3	森	有	(理論 2)保健/皮膚に関する知識・(実習 1)エクステンションの装着
11		3	森	有	(実習 3)エクステンションの装着 50分間と仕上りチェック ・リムービング
12	12/10	3	森	有	(実習 3)事前準備・テーピング・エクステンションの装着
13		3	森	有	(実習 3)エクステンションの装着 50分間と仕上りチェック・リムービング
14	12/11	3	森	有	事前準備・エクステンションの装着
15	12/11	3	森	有	筆記 ２０問 / 実技 ５０分間 ・ リムービング / BOX整理

国家試験練習(カット)					
回	授業日	時間	担当	実務経験	授業内容
1	5/12	1	山崎	有	ブロッキング確認　フロント～トップ・もみあげ・フェイスライン　(デモ&トレーニング)
2	5/13	3	山崎	有	ブロッキング確認　フヘムライン～第３ブロック　(デモ&トレーニング)
3	5/14	3	山崎	有	ブロッキング確認　第２ブロック　(デモ&トレーニング)
4	6/3	3	山崎	有	ブロッキング確認　第１ブロック～つなぎ&サイド　(デモ&トレーニング)
5	6/10	3	山崎	有	サイド　(デモ&トレーニング)
6	6/24	3	山崎	有	チェックカット　(デモ&トレーニング)
7	6/24	3	山崎	有	全体復習
8	6/27	3	山崎	有	反復練習３５分　(チェック後各自チェックカット)
9	6/27	3	山崎	有	反復練習+スピードアップ (全頭３３分)
10	7/2	3	山崎	有	反復練習+スピードアップ (全頭３０分)
11	7/9	3	山崎	有	反復練習+スピードアップ (全頭２８分)
12	7/16	3	山崎	有	反復練習+スピードアップ (全頭２８分) (チェック後各自チェックカット)
13	7/29	3	山崎	有	見直し+反復２８分
14	8/3	3	山崎	有	反復練習+スピードアップ (全頭２８分)
15	8/3	3	山崎	有	反復練習+スピードアップ (全頭２７分)
16	8/5	3	山崎	有	反復　確認パネル取り　※第２ブロック
17	8/5	3	山崎	有	反復練習+スピードアップ (全頭２６分)
18	8/11	3	山崎	有	反復練習+スピードアップ　確認パネル取り　※両サイド
19	8/11	3	森	有	反復練習+スピードアップ (全頭２５分)
20	9/9	3	森	有	反復練習+スピードアップ (全頭２５分)
21	9/10	3	森	有	反復＋チェック　全頭２５分
22	9/10	1	森	有	試験　２５分
23	9/25	2	森	有	見直し ＋ チェックカット
24	10/30	3	森	有	反復＋チェック２３分
25	11/2	3	森	有	全体見直し ＋ 反復２３分
26	11/5	3	森	有	反復練習+スピードアップ (全頭２３分)

27	11/6	3	藤	有	国家試験説明会
28	11/13	3	森	有	反復練習+スピードアップ（全頭22分）
29	11/20	3	藤	有	反復練習+スピードアップ（全頭21分）
30	11/24	3	森	有	反復練習+スピードアップ（全頭21分）
31	11/27	3	藤	有	反復練習+スピードアップ（全頭21分）
32	11/30	3	森	有	反復+チェック20分
33	12/9	3	藤	有	判定　（20分）
34	12/16	3	藤	有	見直し・反復練習+スピードアップ（全頭20分）
35	12/16	3	森	有	反復+チェック20分
36	12/21	3	藤	有	反復+チェック19分
37	1/5	3	森	有	全体見直し・反復練習+スピードアップ（全頭20分）
38	1/7	3	森	有	反復練習+スピードアップ（全頭19分）
39	1/8	3	藤	有	オンタイム①　20分
40	1/13	3	藤	有	見直し・反復練習+スピードアップ（全頭19分）
41	1/15	3	森	有	判定　（20分）
42	1/18	3	藤	有	見直し（細部まで確認）・反復練習+スピードアップ（全頭19分）
43	1/20	3	藤	有	反復練習+スピードアップ（全頭19分）
44	1/22	3	藤	有	反復練習+スピードアップ（全頭19分）
45	1/22	3	森	有	3学期試験　オンタイム②　20分
46	1/25	3	藤	有	見直し・反復練習+スピードアップ（全頭19分）
47	1/27	3	森	有	見直し・反復練習+スピードアップ（全頭19分）
48	1/28	3	藤	有	スピードアップ（全頭18分）
49	2/2	3	藤	有	反復練習（全頭18分）
50	2/3	3	森	有	反復練習（全頭18分）
51	2/5	3	藤	有	反復練習（全頭18分）
52	2/6	3	藤	有	反復練習（全頭17分）
53	2/7	3	藤	有	反復練習（全頭17分）
54	2/8	3	藤	有	試験　17分

就職指導　美容科(1年次)

2021　明星国際ビューティカレッジ

授業時間数	■選択　■1年次:200時間　2年次:100時間　合計:300時間　10単位
授業方法	■講義、実習
授業概要	■イベントを通して社会人としての立ち居振る舞いを学び実践する
到達目標	■社会人としての自立心を高める
テキスト	■資料配布(必要に応じ適宜)
成績評価	■「衛生専門課程　美容科(昼間)　成績評価・履修認定方法」参照

回	授業日	時間	担当	授業内容
				就職指導　美容科(1年次)
1	4/16	2	野々下、松岡	挨拶・姿勢・体構え
2	4/16	2	野々下、松岡	挨拶・姿勢・体構え
3	4/17	2	野々下、松岡	学則・ルール説明・年間行事
4	4/21	2	野々下、松岡	挨拶・姿勢・体構え
5	4/22	3	野々下、松岡	あいさつ検定　初級
6	4/24	2	野々下、松岡	専攻別就職指導
7	4/27	2	野々下、松岡	美容業界説明・SNIP佐藤社長講話『美容業界が望む人材』職業人理解
8	5/15	2	野々下、松岡	就職指導（求められる学生・学生と社会人の違い1・2） レポート提出（今日の話を聞いて～どんな社会人を目指すか？）
9	5/26	2	野々下、松岡	就職指導　1限　就職説明会　アンケート提出・質問を考える 2限　卒業生講話（美容師）
10	5/26	2	野々下、松岡	ビジネスマナー　卒業生講話（ブライダル・メイク）
11	6/5	2	野々下、松岡	ビジネスマナー　就職説明会事前指導 1・2限　社会人と学生の違い　3・4限　立ち居振る舞い　正しい言葉使い
12	6/7	2	野々下、松岡	就職説明会　県内
13	6/7	3	野々下、松岡	就職説明会　県内
14	6/9	3	野々下、松岡	就職説明会　県外
15	6/24	3	野々下、松岡	高校教員対象特別授業
16	7/24	2	野々下、松岡	ビジネスマナー　1~2限（職場の人間関係3, チームワーク4） 3限　インターンシップの目標設定
17	8/5	3	野々下、松岡	インターン事前指導　（野々下、友岡）
18	8/26	5	野々下、松岡	インターンシップ
19	8/27	5	野々下、松岡	インターンシップ
20	8/28	5	野々下、松岡	インターンシップ
21	9/16	2	野々下、松岡	ビジネスマナー　（話し方トレーニング・ボイストレーニング）外部講師・　レポート作成
22	9/30	2	野々下、松岡	ビジネスマナー　ビジネスマナーの基本P45~51　内　ロープレ含む
23	10/6	2	野々下、松岡	ビジネスマナー　ビジネスマナーの基本P52~59　内　ロープレ含む
24	10/13	2	野々下、松岡	ビジネスマナー　履歴書①記入ルールの理解　ベースの自己分析を行う
25	10/28	2	野々下、松岡	ビジネスマナー　履歴書②自己分析から自己PRを作成 就職説明会参加企業説明（参加希望企業　11/2に提出）
26	11/10	2	野々下、松岡	一般常識　就職説明会の参加目標の設定・質問の作成　・履歴書の完成（志望動機以外）
27	11/17	4	野々下、松岡	就職レクチャー（セイファート）・企業説明会スニップ
28	11/17	2	野々下、松岡	一般常識
29	11/18	6	野々下、松岡	企業説明会
30	11/19	6	野々下、松岡	企業説明会
31	12/1	2	野々下、松岡	一般常識　2学期を振り返って・3学期の目標・発表
32	1/28	2	野々下、松岡	一般常識　挨拶検定に向けて　~グループに分かれ練習~
33	2/10	4	野々下、松岡	あいさつ検定
34	2/10	2	野々下、松岡	一般常識
35	3/23	6	野々下、松岡	インターンシップ
36	3/24	6	野々下、松岡	インターンシップ
37	3/25	6	野々下、松岡	インターンシップ

就職指導　美容科(1年次)

回	授業日	時間	担当	授業内容
接客応対(1年次)				
1	5/20	2	広報・教務	接客応対・コミュニケーション
2	5/20	2	広報・教務	接客技術
3	5/22	2	広報・教務	OC準備（接客応対）
4	5/22	2	広報・教務	OC準備（接客技術）
5	5/23	2	広報・教務	OC
6	6/11	2	広報・教務	OC準備
7	6/11	2	広報・教務	OC準備
8	6/12	2	広報・教務	OC
9	6/27	2	広報・教務	OC準備
10	6/27	2	広報・教務	OC
11	7/10	2	広報・教務	OC準備
12	7/10	2	広報・教務	OC
13	7/24	2	広報・教務	OC準備
14	7/25	2	広報・教務	OC
15	8/ or 9/	2	広報・教務	8・9月 OC or プレ準備
16	8/ or 9/	2	広報・教務	8・9月 OC or プレ②
17	9/17	2	広報・教務	OC準備
18	9/18	2	広報・教務	OC

回	授業日	時間	担当	授業内容
スキルアップ(1年次)				
1	4/15	2	森・教務	明星の歴史・キックオフ研修規則
2	4/15	2	校長・教務	セルフプロデュース①
3	4/17	2	野々下・教務	トータルファッション（色・形・質感による印象操作、BEAMS40周年動画による日本ファッションの変遷、ブランドとデザインに関する意識を持たせる）
4	4/23	2	校長・野々下・岡内	コンテスト説明
5	6/18	3	野々下・岡内	コンテストトレーニング
6	6/25	3	野々下・岡内	コンテストトレーニング
7	6/26	2	野々下・岡内	コンテストトレーニング
8	6/26	2	校長・野々下	1年ヘアメイクコンテスト
9	6/26	2	野々下・岡内	テスト
10	9/14	2	野々下・岡内	ファッショニスタ・スポーツイベント説明
11	9/22	1	野々下・岡内	LHR
12	9/22	3	野々下・岡内	スポーツイベント説明&予選準備
13	10/15	3	野々下・岡内	スポーツイベント
14	10/15	3	野々下・岡内	スポーツイベント
15	12/15	4	野々下・岡内	大掃除/LHR
16	3/9	4	野々下・岡内	卒業式練習
17	3/11	3	野々下・岡内	大掃除/会場設営/卒業コンテストシュミレーション
18	3/11	3	野々下・岡内	大掃除/会場設営/卒業コンテストシュミレーション
19	3/12	3	野々下・岡内	卒業式練習
20	3/14	3	野々下・岡内	卒業式

就職指導　美容科(2年次)

2021　明星国際ビューティカレッジ

授業時間数	■選択　■1年次:200時間　2年次:100時間　合計:300時間　10単位
授業方法	■講義、実習
授業概要	■イベントを通して社会人としての立ち居振る舞いを学び実践する
到達目標	■社会人としての自立心を高める
テキスト	■資料配布(必要に応じ適宜)
成績評価	■「衛生専門課程　美容科(昼間)　成績評価・履修認定方法」参照

回	授業日	時間	担当	授業内容
				スキルアップ(2年次)
1	9/14	2	山崎	ファッショニスタ説明＆スポーツイベント説明
2	9/22	1	山崎	LHR
3	9/22	3	山崎	スポーツイベント説明＆ファッショニスタ予選準備
4	10/8	2	山崎	社会福祉　座学 介護の講義①
5	10/15	3	山崎	スポーツイベント
6	10/22	2	山崎	社会福祉　座学 介護の講義②
7	10/29	2	山崎	AEDを含む救命講習
8	11/2	1	山崎	レポート試験
9	12/15	2	山崎	大掃除/LHR
10	3/9	1	山崎	卒業式練習
11	3/10	1	山崎	卒業式練習
12	3/11	2	山崎	卒業式練習

回	授業日	時間	担当	授業内容
				接客応対(2年次)
1	6/6	2	山崎	準備・シュミレーション
2	6/6	2	山崎	OC・シュミレーション
3	7/17	2	山崎	プレ準備・シュミレーション
4	7/17	2	山崎	プレ①　開講式
5	8/22	2	山崎	準備・シュミレーション
6	8/22	2	山崎	プレ準備・シュミレーション
7	8/23	2	山崎	プレ②
8	8/23	2	山崎	OC
9	9/6	2	山崎	準備・シュミレーション
10	9/6	2	山崎	OC
11	9/18	2	山崎	プレ準備・シュミレーション
12	9/18	2	山崎	プレ③
13	9/18	2	山崎	プレ③　接客応対試験

回	授業日	時間	担当	授業内容
就職指導(2年次)				
1	4/6	2	山崎	2年生　キックオフ
2	4/7	2	山崎	2年生　キックオフ
3	4/7	2	山崎	2年生　キックオフ
4	4/8	2	山崎	2年生　キックオフ
5	4/8	2	山崎	2年生　キックオフ
6	4/9	2	山崎	2年生　キックオフ
7	4/15	2	山崎	就職指導
8	4/22	2	山崎	就職指導
9	5/25	2	山崎	就職指導
10	5/28	2	山崎	あいさつ検定
11	5/28	2	山崎	試験　あいさつ検定
12	6/4	2	山崎	就職説明会 事前指導②
13	6/7	3	山崎	就職説明会 / 県内
14	6/9	3	山崎	就職説明会 / 県外
15	8/27	6	山崎	インターンシップ
16	8/28	6	山崎	インターンシップ
17	8/29	6	山崎	インターンシップ
18	3/9	2	山崎	卒業前研修
19	3/9	2	山崎	卒業前研修

1年・2年／選択

2021　明星国際ビューティカレッジ

授業時間数	1年次：200時間　2年次：100時間（別紙コース授業81時間含む）　合計300時間　10単位
授業方法	選択　講義・実習
授業概要	コンテスト・ヘアショーに向けての目標設定の仕方、必要な技術を学び実践する。
到達目標	セルフプロデュース・プレゼンテーション技術の向上
テキスト	資料配布（必要に応じ適宜）
成績評価	■「衛生専門課程　美容科（昼間）　成績評価・履修認定方法」参照

回	授業日	時間	担当	授業内容
				トータル美容（1年次）
1	4/22	2	外部講師	スキンケア（スピーディア）
2	4/27	2	森・教務	チーム発表・ステージプラン
3	5/6	2	教務	各チーム　練習、衣装づくり、音楽
4	5/11	3	教務	各チーム　練習、衣装づくり、音楽
5	5/12	2	副校長・教務	ステージプラン再説明
6	5/13	2	副校長・教務	ステージプラン再考
7	5/18	2	教務	各チーム　練習、衣装づくり、音楽
8	5/19	2	教務	ステージプラン質問事項
9	5/26	2	外部講師	スキンケア（スピーディア）
10	5/27	2	教務	各チーム　練習、衣装づくり、音楽
11	5/29	2	教務	各チーム　練習、衣装づくり、音楽
12	6/1	2	教務	各チーム　練習、衣装づくり、音楽
13	6/3	2	教務	ウォーキングチェック
14	6/9	2	教務	各チーム　練習、衣装づくり、音楽
15	6/10	2	教務	ウォーキングチェック
16	6/15	2	教務	各チーム　練習、衣装づくり、音楽
17	6/22	2	教務	ヘアメイクチェック
19	7/1	2	教務	各チーム　練習、衣装づくり、音楽
20	7/6	2	教務	各チーム　練習、衣装づくり、音楽
21	7/7	2	外部講師	スキンケア（スピーディア）
22	7/8	2	教務	各チーム　練習、衣装づくり、音楽
23	7/13	2	教務	衣装チェック
25	7/14	2	外部講師	スキンケア（スピーディア）
26	7/15	2	教務	各チーム　練習、衣装づくり、音楽
27	7/20	3	教務	各チーム　練習、衣装づくり、音楽
29	7/21	2	教務	各チーム　練習、衣装づくり、音楽
30	7/29	2	教務	各チーム　練習、衣装づくり、音楽
31	7/30	2	教務	各チーム　練習、衣装づくり、音楽
32	8/5	2	教務	各チーム　練習、衣装づくり、音楽
33	8/6	6	教務	ヘアショーリハ
34	8/7	3	教務	ヘアショー
35	8/7	3	教務	ヘアショー
36	8/11	3	教務	LHR・大掃除・ヘアショー片付け
37	8/11	3	教務	ヘアショー片付け

メイクアップ(1年次)				
1	10/2	3	古庄・岡内	JNA検定3級　スキンケア手順
2	10/7	4	吉松・友岡	基本スキンケア順序・スキンケア化粧品の目的、特徴、皮膚、表情筋、顔の名称、テーブルセッティング、モデルセッティング、 化粧水テクニック(コットンの持ち方、力加減) 実践
3	10/9	4	古庄・岡内	化粧水、乳液テクニック復習、スキンタイプと肌状態
4	10/21	3	吉松・友岡	スキンケア手順・ドールの洗い方
5	10/28	3	河野・友岡	ベースメイク（下地・コントロールカラー・ファンデーション・コンシーラー・パウダー）・アイブロウ
6	11/5	3	古庄	ビアスグループ講習
7	11/26	3	古庄・友岡	アイシャドウ・アイライン・マスカラ・チーク
8	12/2	3	河野・友岡	復習ベース～アイブロウ・アイシャドウ・アイライン・リップ※次回からタイムカウント
9	12/9	3	河野・岡内	復習　タイム
10	12/10	3	河野・友岡・吉松・岡内	JNA検定3級検定前練習
11	12/10	3	河野・友岡・吉松・岡内	JNA検定3級検定日
ネイル(1年次)				
1	9/16	2	清末	ネイルの衛生学、爪の成り立ち、道具の名称・配布、テーブルセッティング
2	9/24	3	清末	ネイルスペシャリスト技能検定A級　テーブルセッティング～ネイルケア
3	9/30	3	清末	テーブルセッティング（タイムアップ）、カラーリング手順
4	10/1	3	清末	テーブルセッティング（タイムアップ）、ネイルケア（タイムアップ）
5	10/7	3	清末	テーブルセッティング（タイムアップ）、カラーリング（タイムアップ）
6	10/8	3	清末	カラーリング～ネイルケア～アーティフィシャル　※タイムトライアル
7	10/21	3	清末	テーブルセッティング、カラーリング　　※タイムトライアル
8	10/28	3	清末	テキスト：人体のしくみ
9	10/29	3	清末	筆記試験対策（例題集　プリント）
10	11/4	3	清末	INA検定　実技判定
11	11/5	3	清末	
12		3	清末	
13	11/11	3	清末	テキスト：人体のしくみ
14	11/26	3	清末	筆記試験対策（例題集　プリント）
15	12/2	3	清末	筆記試験対策（例題集　プリント）
16	12/3	3	清末	筆記試験対策（例題集　プリント）
17	12/3	2	清末	INA　筆記試験　　※ 検定を受けない学生 別教室で筆記テスト
ヘアアレンジ(1年次)				
1	5/7	2	野々下	道具の取り扱い説明、注意点
2	5/13	2	野々下	三つ編み、一束結び
3	5/21	2	野々下	サイド三つ編み、表編み、裏編み
4	5/22	2	野々下	ストレートアイロンを使用したスタイル
5	6/25	2	野々下	ホットカーラー、カールアイロンの違い
6	9/10	2	野々下	ホットカーラーの巻き方、ねじり上げの
7	9/17	2	野々下	日本髪のセット
8	9/24	2	野々下	ブロッキングのとりわけ、パーティーアップ練習
9	10/1	2	野々下	ヘアアイロンを使用したスタイル、逆毛を立てたスタイリング
10	10/15	2	野々下	リーゼント風スタイル、夜会巻

回	授業日	時間	担当	授業内容
トータル美容（2年次）				
1	8/5	1	山崎	ヘアショー準備
2	8/6	6	山崎	ヘアショーリハ
3	8/7	3	山崎	ヘアショー
4	8/7	3	山崎	ヘアショー
5	8/11	3	山崎	LHR/　大掃除　/　ヘアショー片づけ
6	8/11	3	山崎	ヘアショー片づけ

コース授業（ブライダルアーティストコース）

授業時間数	■選択　■1年制・2年制：81時間　　合計81時間　　2単位
授業方法	■講義・実習
授業担当	■美容室に10年以上の実務経験のある講師、ブライダル業界で活躍している講師が担当
授業概要	■全日本ブライダル協会ジュニアライセンスの内容を理解する　ブライダルに関する知識を得る
到達目標	■全日本ブライダル協会ジュニアライセンスの取得 ■ユーザーに対して的確なアドバイスができる人材となる
テキスト	■全日本ブライダル協会ジュニアライセンステキスト ■資料配布（必要に応じ適宜）
成績評価	■「衛生専門課程　美容科（昼間）ビューティビジネス科　成績評価・履修認定方法」参照

回	授業日	時間	担当	授業内容
1	6/2	2	河野	1章オリエンテーション、2章ウエディングの種類、3章ウエディングの歴史
2		3	福井先生	スピーディア講習
3	6/23	2	河野	8章　フラワーコーディネート、9章和装コーディネート、5章ファッションコーディネート
4		3	福井先生	スピーディア講習
5	6/30	2	河野	5章ファッションコーディネート、6章フォーマルファッション、13章　マナー
6		2	福井先生	スピーディア講習
7	7/7	2	鶴原	11章　カップルアテンドの方法
8		2	鶴原	14章　接客応対
9	7/14	6	外部講師	坂本先生 7章　カラーコーディネート
10	7/28	3	朋子先生 古庄	振袖花嫁展示
11		3	福井先生	スピーディア講習
12	8/4	3	鶴原	15章　専門用語
13		3	湊	4章　セレモニーレセプションのトレンドと現状
14	9/8	3	古庄	ブライダルネイルケア・デザイン（ジェル）
15		3	湊	プランニングプレゼン作成
16	9/15	3	古庄	ブライダルネイルケア・デザイン（ジェル）
17		3	湊	プランニングプレゼン作成
18	9/29	3	外部講師（古庄）	清末先生　ブライダルネイルケア・デザイン
19	10/6	3	朋子先生	12章　結納・婚礼の現状とトレンド
20	10/13	3	鶴原	10章　フォトスタイリング
21	10/20	3	吉松（古庄）	ブライダルヘアメイクレッスン
22				ブライダルフォト撮影に向けての諸注意
23	10/27	6	吉松（古庄）	フォトスタイリング準備
24	11/10	3	吉松（古庄）	AM撮影準備
25		3		撮影
26	12/1	6	外部講師（古庄）	湊先生 プランニング作成、プレゼン
27	12/8	3	外部講師（古庄）	湊先生 模擬挙式（人前式）（ロビー）

2年制／コース授業 （メイクアップアーティスト コース）

授業時間数	■選択　■2年制：81時間　　合計81時間　　2単位
授業方法	■講義・実習
授業担当	■美容室10年以上の実務経験のある講師、メイクの現場で活躍しているプロの講師が担当する
授業概要	■メイク知識の修得、外部講師の授業を通して実践的な内容を理解する
到達目標	■JMAメイク知識検定ベーシック　・　JMAメイクアップ実技検定 2級合格 ■商品販売の知識を実践できるようになる
テキスト	■日本メイクアップ知識検定試験ベーシック公式テキスト ■日本メイクアップ知識検定ベーシック公式問題集 ■資料配布（必要に応じ適宜）
成績評価	■「衛生専門課程　美容科（昼間）　成績評価・履修認定方法」参照

回	授業日	時間	担当	授業内容
1	6/2	3	岡内	①オリエンテーション/授業スケジュール説明　JMAメイク知識検定　検定ベーシック対策（ヘアメイクと合同） ②メイクアップツール　③スキンケア理論　④練習問題・解答解説
2		3	福井先生	スピーディア講習
3	6/23	3	岡内	JMAメイク知識検定　検定ベーシック対策（ヘアメイクと合同） ①メイクアップの基礎理論 ②ベースメイク理論　③ポイントメイク理論　④練習問題・解答解説
4		3	福井先生	スピーディア講習
5	6/30	3	岡内	JMAメイク知識検定　検定ベーシック対策（ヘアメイクと合同）　①顔分析 ②顔分析 ③修整メイクアップ　④練習問題・解答解説
6		2	福井先生	スピーディア講習
7	7/7	4	河野（岡内）	JMAメイク知識検定　検定ベーシック対策（ヘアメイクと合同）　相モデルでベースメイク～ポイントメイク　基本のバランス
8	7/14	2	河野（岡内）	JMAメイク知識検定　検定ベーシック対策（ヘアメイクと合同）　①②③相モデルでポイントメイク、アイライン・ビューラー・マスカラ
9		2		JMAメイク知識検定　検定ベーシック対策（ヘアメイクと合同） ④練習問題　⑤苦手克服　⑥検定
10	7/28	3	外部講師（河野・岡内）	①―③ZOOM講座　山下先生　フルメイク　④コンセプトボード材料集め
11		2	福井先生	スピーディア講習
12	8/4	2	長田	ZOOM講習（ヘアメイクの心得、CM撮影、ブライダルのヘアメイクの違い）展示1時間
13		2	山崎（岡内・古庄）	ヘアメイク実習
14	9/8	2	岡内	ヘアメイク実習
15		2	外部講師（岡内）	撮影　今枝さん
16	9/15	4	外部講師（岡内）	河野千里先生　販売知識
17	9/29	4	外部講師（岡内）	河野千里先生　販売知識（カウンセリング） カウンセリングシート記入の仕方・アドバイスシート記入の仕方　説明
18	10/6	4	河野（岡内）	①1級試験の内容・試験のポイント・接客マナー ②③カウンセリングのポイント・カウンセリングシートの活用・カウンセリングロープレ ④クロージングのポイント・フルメイク～クロージング⑤⑥エイジングの変化・メイクでの対応方法
19	10/13	4	外部講師（岡内）	河野千里先生　販売知識
20	10/20	4	河野（岡内）	JMAメイクアップ実技検定　対策（相モデル）キュートメイク復習・モデルの顔分析・メイクプランシートの描き方 ・モデルの顔をキュートメイクに近づけるポイント・相モデルでのキュートメイクレッスン2交代 JMAメイクアップ実技検定　対策（相モデル）エレガントメイク復習・モデルの顔分析・メイクプランシートの描き方 ・モデルの顔をエレガントメイクに近づけるポイント・相モデルでのキュートメイクレッスン2交代
21	10/27	3	河野（岡内）	JMAメイクアップ実技検定　対策（相モデル）フレッシュ復習・モデルの顔分析・メイクプランシートの描き方 ・モデルの顔をフレッシュメイクに近づけるポイント・相モデルでのフレッシュメイクレッスン2交代
22		3		JMAメイクアップ実技検定　対策（相モデル）クールメイク復習・モデルの顔分析・メイクプランシートの描き方 ・モデルの顔をクールメイクに近づけるポイント・相モデルでのクールメイクレッスン2交代
23	11/10	3	河野（岡内）	メイク強弱・ポイントメイクのイメージ・ポイントメイクのバランス
24		3		④⑤⑥要望に応えるフルメイク・カウセリング・フルメイク30分（2交代・フィードバック含む）
25	12/1	6	外部講師（河野）	模擬試験レッスン（河野千里先生最終チェック）
26	12/8	5	河野	検定内容確認　レポート提出 JMAメイクアップ実技検定　1級

文化論 ビューティビジネス科

授業時間数	■必修　74時間／2単位
授業方法	■講義
授業担当	■美容室10年以上の実務経験、コスメコンシェルジュ資格を持つ講師が担当
授業概要	■理容、美容の語義、化粧品の意味、ファッション文化史を学ぶ
到達目標	■日本化粧品検定試験（1級、2級）合格 ■ファッション、美容の歴史を学び理解する
テキスト	■日本化粧品検定2級、3級対策テキスト ■日本化粧品検定1級対策テキスト ■資料配布（必要に応じ適宜）
成績評価	■「衛生一般課程 ビューティビジネス科 成績評価・履修認定方法」参照

回	授業日	時間	担当/外部講師	授業内容
1	5/26	2	河野	化粧文化史/第1節 総論 ・ 第2章 日本の理容業・美容業の歴史/第2章 日本の理容業・美容業の歴史・第3章 ファッション文化史 日本編 第1節～第2節(縄文～飛鳥)
2	5/29	2	河野	化粧文化史/第1節 総論 ・ 第2章 日本の理容業・美容業の歴史/第2章 日本の理容業・美容業の歴史・第3章 ファッション文化史 日本編 第1節～第2節(縄文～飛鳥)
3	6/1	3	河野	日本編 第3節中世(平安末・鎌倉・室町・戦国時代)、第4節近世Ⅰ(戦国末・安土桃山)、第5節近世Ⅱ(江戸時代)
4	6/16	4	河野	スキンケア理論・ベースメイク理論
5	9/10	6	河野	ポイントメイク理論・顔分析・肌を知る・修正メイク
6	9/11	6	河野	ポイントメイク理論・顔分析・肌を知る・修正メイク
7	9/14	4	河野	ファッション講座
8	9/16	2	河野	皮膚知識
9	9/17	3	河野	JMA2級検定基準説明・セッティング準備・つや肌・練りチーク展示
10	9/18	3	河野	肌トラブル・試験
11	9/22	2	岡内	ファッショニスタ予選
12	9/25	2	岡内	JMA2級(アイブロウ・アイシャドウ基本)
13	10/2	3	河野	JMA2級(アイライン跳ね上げ・切れ長・ビューラー)
14	10/2	3	河野	JMA2級(リップ アウトカーブ・インカーブ・ストレート)タイムアップ
15	10/9	3	河野	JMA2級骨格補正(ハイライト・シェーディング・チーク)
16	10/9	3	河野	JMA2級タイムアップ30分
17	10/12	3	河野	JMA2級タイムアップ30分
18	10/14	6	教務	ファッショニスタ
19	10/26	3	河野	JMA2級タイムアップ30分
20	10/30	3	河野/岡内	検定前チェック タイムアップ
21	10/30	3	河野/岡内	検定前チェック 苦手克服
22	11/6	3	河野/岡内	JMA2級検定
23	11/6	2	河野/岡内	JMA2級検定試験日

就職対策 ビューティビジネス科

授業時間数	■必修 ■209時間／6単位
授業方法	■講義
実務経験	■10年以上 ビジネスマナー講師経験者、就職指導経験者が担当
授業概要	■社会人として必要なビジネスマナー、一般常識の習得、ブライダル現場の接客トレーニング、心構えを学ぶ
到達目標	■品格ある身だしなみ、社会で求められる職業人像 ■自己分析、接客トレーニング ■日本のドレスコーディネーター、ウエディングプランナー資格取得
テキスト	■図解ビジネスマナーの本 ■日本のドレスコーディネーター育成プログラム ■日本のウエディングプランナー育成プログラム ■資料配布(必要に応じ適宜)
成績評価	■「衛生一般課程 ビューティビジネス科 成績評価・履修認定方法」参照

回	授業日	時間	担当	授業内容
1	4/28	3	内藤	セルフプロデュース 自己分析 自己分析シート作成～皆で質問タイム
2	4/30	3	内藤・岡内	企業研究 マンダラチャートで自己分析～なりたい自分の明確化
3	4/30	3	内藤・岡内	企業研究 自分が目指す企業が求める人材像を調べ、今の自分と比較する(チェックシートに基づき)
4	5/1	3	岡内・内藤	セルフプロデュース 1限目 キャリアプランの作成 2.3限目 外部講師によるライフプラン
5	5/1	3	内藤	ビジネスマナー (ビジネステキスト本 12P～15P) 敬語の理解 基本用語を身に付けよう
6	5/7	2	内藤	ビジネスマナー (ビジネステキスト本 12P～15P) 敬語の理解 基本用語を身に付けよう
7	5/14	3	岡内	ビジネスマナー (ビジネステキスト本 15P～24P) 尊敬語 文章を作成し発表
8	5/26	2	内藤	ビジネスマナー 4.5限 卒業生講話 (ブライダル・メイク)
9	5/27	4	内藤	ビジネスマナー 1限 企業シートの完成・質問を考える 3限 卒業生講話 美容師編(録画) 4限 志望動機の作成方法
10	5/28	3	内藤	ビジネスマナー ビジネスマナーの基本P45～51 内 ロープレ含む
11	6/2	3	内藤	ビジネスマナー ビジネスマナーの基本P52～59 内 ロープレ含む
12	6/4	3	内藤	ビジネスマナー 5限 接遇、会話のマナー・ロープレ 6限
13	7/16	3	松岡/岡内	ウエディングの仕事とは、ウエディング用語で使う漢字の練習
14	7/28	3	松岡/岡内	第1章 ブライダル業界 ブライダルの業態・ブライダル関連・ブライダルスタイリスト
15	8/3	3	松岡/岡内	第2章 ブライダル市場 ブライダル市場とは 第3章 ブライダルの歴史と慣習
16	8/3	3	松岡/岡内	第2章 ブライダル市場 ブライダル市場とは 第3章 ブライダルの歴史と慣習 ⑤⑥EVERS企業説明
17	8/11	6	松岡/岡内	EVERS 見学・プランナー・ドレスコーディネーター・スタイリスト 1組目 10:00～13:00 2組目 14:00～17:00 待機学生7Fにてブライダルメイク
18	9/9	3	松岡/岡内	第4章 婚礼衣裳 ～ 第5章 婚礼衣装
19	9/9	3	松岡/岡内	第1章～第5章 確認小テスト
20	9/21	6	松岡/岡内	第7章 婚礼美容 ～ 第8章 ブライダルフラワー
21	9/25	3	内藤	ビジネスマナー 面接練習・よくある質疑応答～返答まで
22	9/29	6	松岡/岡内	第1章 ブライダル業界 ～ 第3章 ブライダルの歴史と慣習
23	9/30	3	岡内	ビジネスマナー 小テスト(筆記・実技・接遇)
24	10/5	3	松岡/岡内	第4章 婚礼衣裳 ～ 第7章 ウエディングプランナーの業務と流れ
25	10/19	3	松岡/岡内	第8章 婚礼打ち合わせ業務
26	11/20	6	松岡/岡内	第2章 新婦の衣裳
27	11/25	3	岡内	第9章 婚礼施行・進行管理業務
28	11/25	3	河野	プランニング
29	12/7	3	河野/岡内	プランニング 発表練習

30	12/7	3	河野	プランニング 発表
31	1/6	3	河野/岡内	第6章 ウエディングプランナーの業務と流れ ～ 第8章 婚礼打ち合わせ業務
32	1/6	3	岡内	第9章 婚礼施行・進行管理業務 ～ 第10章 販売促進
33	1/7	3	岡内	第9章 婚礼施行・進行管理業務 ～ 第10章 販売促進　　第6章～第10章 確認小テスト
34	1/7	3	岡内	第1章 婚礼衣装業務 第2章 新婦の衣裳
35	1/13	3	岡内	第3章 新婦の衣裳　第4章 列席者の衣裳
36	1/13	3	岡内	第5章 ドレスコーディネーターの業務　　第1章～第5章 確認小テスト
37	1/18	6	内藤	ビジネスマナー
38	1/20	3	岡内	第6章 貸衣装店におけるドレスコーディネーターの実務
39	1/20	3	岡内	第5章 ～ 第8章 確認小テスト　まとめ小テスト
40	1/21	6	岡内	"MY WEDDING"の作成
41	1/22	6	内藤	ビジネスマナー
42	1//25	6	内藤	ビジネスマナー
43	1/27	6	岡内	コラージュ・POP作り・音楽・小物 などの準備 イメージ作り、そのイメージが伝わるような、プレゼン作成
44	1/28	6	岡内	"MY WEDDING"の発表
45	1/29	6	内藤	ビジネスマナー
46	2/1	6	内藤	ビジネスマナー
47	2/3	6	岡内	試験対策プリント
48	2/4	6	内藤	試験対策プリント
49	2/4	2	内藤	プランナー検定試験
50	2/5	5	内藤	ビジネスマナー
51	2/12	5	内藤	ビジネスマナー
52	2/15	6	内藤	ビジネスマナー試験
53	2/17	3	岡内	小物作り
54	2/18	3	岡内	小物作り

メイクアップ ビューティビジネス科

授業時間数	■必修　■100時間／3単位
授業方法	■講義・実習
授業担当	美容室10年以上勤務の講師が担当
授業概要	■メイクアップの技術力、接客力、知識力を身につけ、正しいメイク方法を知る
到達目標	■実践で役立つセルフメイク、他者へのメイク技術を施せる技術力、接客力、知識力を身につける
テキスト	■日本メイクアップ技術検定試験（1～3級） ■資料配布（状況に応じ適宜）
成績評価	■「衛生一般課程 ビューティビジネス科 成績評価・履修認定方法」参照

回	授業日	時間	担当	授業内容
				メイクアップ
1	5/11	3	河野・岡内	JMAの説明、セッティングの確認（15分）、POWの確認、手順の確認
2	6/15	3	河野・岡内	①ベースメイクについて②3級ベース・クレンジング手順・スキンケア手順おさらい③セルフメイク
3	6/17	3	河野・岡内	セッティング（15分）、クレンジング、スキンケアの手順
4	6/18	2	河野・岡内	キュートメイクの定義
5	6/23	3	河野・岡内	フレッシュメイクの定義
6	6/25	2	河野・岡内	エレガントメイクの定義
7	6/30	2	河野・岡内	クールメイクの定義
8	7/2	3	河野	セッティング（15分） セルフメイク
9	7/2	3	河野・岡内	クレンジング→スキンケア　5.6限 岡内
10	7/3	3	河野・岡内	セッティング（15分） セルフメイク
11	7/3	3	河野・岡内	クレンジング→スキンケア
12	7/8	3	河野・岡内	セッティング（15分） FD→パウダーの塗布の仕方
13	7/9	3	河野	セルフメイク
14	7/9	3	河野・岡内	クレンジング→スキンケア→FD→パウダー（40分）　5.6限 岡内
15	7/15	3	河野・岡内	セッティング（10分） HL→LL→チーク 骨格分析
16	7/17	3	河野・岡内	セッティング（10分） セルフメイク
17	7/17	3	河野・岡内	クレンジング→スキンケア （20分） FD→パウダー→骨格分析 （20分）
18	7/21	3	河野・岡内	セッティング（10分） クレンジング→スキンケア （15分） FD→パウダー→骨格分析 （20分）
19	7/27	3	河野	セッティング（10分） クレンジング→スキンケア （10分） FD→パウダー→骨格分析 （20分）
20	7/29	3	河野・岡内	セッティング（10分）審査後 1度練習
21	7/29	1	河野・岡内	セルフメイクメイク検定
22	7/31	3	河野・岡内	セッティング（10分） クレンジング→スキンケア （10分） FD→パウダー→骨格分析 （20分）
23	8/5	3	河野・岡内	セッティング（10分） クレンジング→スキンケア （10分） FD→パウダー→骨格分析 （20分）
24	8/5	1	河野・岡内	JMA3級検定
25	10/1	3	河野	メイクアップ理論Ⅰ メイクアップの効果と色彩とメイクアップ・メイクアップと形のイメージ。メイクアップの錯覚効果・メイクアップの質感イメージ
26	10/6	3	河野	メイクアップ理論Ⅰ メイクアップの効果と色彩とメイクアップ・メイクアップと形のイメージ。メイクアップの錯覚効果・メイクアップの質感イメージ

授業時間数	■必修　■100時間／3単位
授業方法	■講義・実習
授業担当	美容室10年以上勤務の講師が担当
授業概要	■メイクアップの技術力、接客力、知識力を身につけ、正しいメイク方法を知る
到達目標	■実践で役立つセルフメイク、他者へのメイク技術を施せる技術力、接客力、知識力を身につける
テキスト	■日本メイクアップ技術検定試験（1～3級） ■資料配布（状況に応じ適宜）
成績評価	■「衛生一般課程 ビューティビジネス科 成績評価・履修認定方法」参照

回	授業日	時間	担当	授業内容
				メイクアップ
27	10/13	3	河野	メイクアップテクニック（ベースメイクテクニック・ポイントメイクのバリエーション・メイクカラーの混色）
28	10/20	3	河野	顔の成り立ち（骨格・筋肉・皮膚）・スキンタイプ
29	10/28	3	河野	顔の成り立ち（季節と肌・紫外線と肌・肌トラブルの原因）
30	11/4	3	河野・岡内	メイクアップのイメージ理論（メイクアップ強弱とイメージ・イメージメイクのポイント）
31	11/11	3	河野・岡内	顔のバランスと印象（顔のバランスと印象・肌色と印象・印象の分類）
32	11/26	3	河野・岡内	メイクアップ理論2（光源とメイクアップ・男性の肌・アイラッシュ）
33	1/5	4	河野・岡内	エイジング展示・エイジングメイク実習
34	1/7	3	河野	目標：全員100点合格　試験対策　練習問題　苦手克服
35	1/8	4	河野	苦手克服・アドバンス検定

美容技術理論 ビューティビジネス科

授業時間数	■必修　36時間／1単位
授業方法	■講義、実習
授業担当	■美容室10年以上の実務経験、化粧品販売5年以上の実務経験がある講師が担当
授業概要	■メイク、ヘアアレンジの基礎を学ぶ、色とメイク、ヘアの関係を知る
到達目標	■ヘア、メイク技術にかかわる美容技術理論の習得、色彩への理解、メイクカウンセリングの理解と実践
テキスト	■メイクアップシニアアドバイザー資格認証講習テキスト ■資料配布（必要に応じ適宜）
成績評価	■「衛生一般課程 ビューティビジネス科　成績評価・履修方法」参照

回	授業日	時間	担当	授業内容
1	4/20	3	野々下・友岡	自己紹介／教材配布
2	4/20	3	村井・野々下 友岡・岡内	技術理論（ヘアアレンジ）
3	4/21	3	河野・友岡 岡内	メイクアップ（メイクアップ概論・顔の形態学的な観察・メイクアップと色彩・皮膚の生理と構造・メイクアップの道具・スキンケア・ベースメイクアップ・アイメイクアップ・アイブロウメイクアップ・リップメイクアップ・ブラッシュオンメイクアップ・まつ毛エクステ）購入物紹介（20分）※教科書使用
4	4/24	3	森	ヘアショー説明
5	5/8	3	森	授業時間説明
6	6/11	3	森	SASSOON理論
7	6/19	6	森	SASSOON CUT CONTEST
8	10/5	3	村井	色彩
9	10/12	3	村井	色彩
10	10/19	3	村井	色彩
11	10/26	3	村井	色彩

美容実習 ビューティビジネス科

授業時間数	■必修　108時間／3単位
授業方法	■講義・実習
授業担当	■美容室10年以上の実務経験のある講師、美容室オーナーが担当
授業概要	■ヘアセットの基本的な知識を身につけ、トータルメイクの技術を実践的に修得する。また、基本的な着付けを学ぶ
到達目標	■ヘアメイクの基本的な知識・技術を修得し、トータルメイクの総合的な技術を身につける
テキスト	■資料配布（必要に応じ適宜）
成績評価	■「衛生一般課程 ビューティビジネス科 成績評価・履修認定方法」参照

回	授業日	時間	担当	授業内容
				ヘアアレンジ
1	4/23	3	野々下	コーミング・両手・後ろ一束・黒ゴムの使い方・逆毛
2	5/1	3	野々下	復習・後ろ一束・サイド/ピニング（平止め、平行止め、ねじり止め）
3	5/6	3	野々下	編みこみ（三つ編み、片編み、表編み、裏編み）
4	5/12	3	野々下	ヘアアイロン
5	5/13	3	野々下・外部講師	ホットカーラー・仕込み・ブロー
6	5/25	3	野々下	（編み込みを使用したスタイル）トップ　波ウェーブで仕込み
7	6/5	3	野々下	夜会巻アレンジ（ホットカーラ・ヘアアイロン使用）
8	6/24	3	野々下・外部講師	ダウンシニヨンアレンジ（ヘアアイロン仕上げ）
9	7/6	3	野々下	就職に向けたセルフセット（ねじり夜会）
10	7/31	4	野々下	美容室スタイリスト　デモンストレーション
11	11/27	3	野々下	カールアイロン（縦ロールデモ・実践）、ストレートアイロン（波ウエーブデモ・実践）
12	11/27	3	河野	花嫁作り　プラン作成　練習　　ヘアメイクの練習　2パターンほどつくる
13	12/4	3	河野	花嫁作り仕込み
14	12/4	2	河野	花嫁　撮影
				メイク
1	4/28	4	河野・岡内	JMA検定内容説明・メイクの仕事に就くには・年間スケジュール確認・メイクキット説明・道具の手入れ・身だしなみ・道具の持ち方（ブラシ・コットン・綿棒）・セッティング・添え手
2	5/7	4	河野・岡内	皮膚の構造と基本スキンケア手順・化粧水・乳液テクニック（コットンの力加減）・顔分析・骨格
3	5/8	4	河野・岡内	クレンジング、化粧水・乳液・ブロッキング・4つのイメージとメイク理論・ファンデーションテクニック
4	5/14	4	河野・岡内	相モデルメイク（チーク・ハイライト・シェーディング・骨格補正をとらえる）
5	5/28	4	河野・岡内	相モデルメイク（ポイントメイク基本アイブロウ・アイシャドウ・マスカラ）
6	6/4	4	河野・岡内	相モデルメイク（ポイントメイク基本リップ）フルメイクを通しで行う
7	6/10	4	河野・岡内	1－2限（株）ビアス　会社説明会　・3－4限相モデルメイク
8	6/17	4	河野・岡内	相モデルメイク（4パータン作成）
9	7/1	6	河野・古庄岡内	実技テスト（相モデル実技テスト）
10	7/3	2	河野・古庄岡内	1学期末テスト（筆記）
11	2/26	4	野々下	技術大会準備
12	2/26	3	野々下	技術大会

着付け				
1	11/2	2	園田・岡内	着物の畳み方、腰ひもの結び方(相モデル)、長襦袢の着せ方(相モデル)
2	11/2	2	園田・岡内	一人で浴衣を着る、袷せを着せる、補正の仕方
3	11/9	2	園田・岡内	一人で浴衣を着る、袷せを着せる、補正の仕方
4	11/9	2	園田・岡内	袷せの着付け、ボディー補正、帯の結び方
5	11/16	2	園田・岡内	袷せの着付け、ボディー補正、帯の結び方
6	11/16	3	園田・岡内	色無地の着付け、二重太鼓の結び方
7	11/30	3	園田・岡内	長襦袢を着せる、着物を着せる、帯を結ぶ(相モデル)
8	11/30	3	園田・岡内	確認テスト

就職指導 ビューティビジネス科

授業時間数	■選択 ■131時間／4単位
授業方法	■講義、実習
授業担当	■美容室10年以上の実務経験、10年以上就職指導を行ってきた講師が担当
授業概要	■社会人としての立ち居振る舞いを学び実践する
到達目標	■社会人としての自立心を高める
テキスト	■資料配布（必要に応じ適宜）
成績評価	■「衛生一般課程 ビューティビジネス科 成績評価・履修認定方法」参照

回	授業日	時間	担当	授業内容
1	4/16	2	野々下・内藤	挨拶・体構え（あいさつ検定 説明）（挨拶・姿勢・発声・表情）
2	4/16	2	野々下・内藤	（挨拶検定トレーニング）
3	4/17	2	野々下・内藤	学則・年間行事・ルール・12ヶ月プログラム 説明
4	4/21	2	野々下・内藤	姿勢・挨拶・体構え 各教室に分かれトレーニング（動画撮影を行い、自分の姿を確認）
5	4/22	3	野々下・内藤	あいさつ検定
6	4/24	3	野々下・内藤	専攻別就職指導 （セイファートさんの資料に沿って説明）
7	4/27	3	野々下・内藤	美容業界説明（スニップ株式会社）
8	5/15	3	野々下・内藤	4,5限 就職指導（求められる学生・学生と社会人の違い）5月6限 就職説明会参加企業説明（参加希望企業 18日に提出）
9	5/26	3	野々下・内藤	ビジネスマナー 企業説明会アンケート再度記入 企業シートの作成（検索～記入まで）
10	6/3	3	野々下・内藤	ビジネスマナー 1,2限 電話応対の基本P38, P70 ロープレ 3限 志望動機の完成 4限 オンラインで確認
11	6/5	4	野々下・内藤	合同就職説明会 事前準備
12	6/7	6	野々下・内藤	合同就職説明会 県内
13	6/9	6	野々下・内藤	合同就職説明会 県外
14	6/24	4	野々下・内藤	高校教諭説明会
15	7/24	4	野々下・内藤	ビジネスマナー 1～2限（職場の人間関係3,チームワーク4）3限 インターンシップの目標設定
16	8/5	2	野々下・内藤	インターンシップ説明
17	8/26	3	野々下・内藤	研修（インターンシップ）
18	8/26	3	野々下・内藤	研修（インターンシップ）
19	8/27	3	野々下・内藤	研修（インターンシップ）
20	8/27	3	野々下・内藤	研修（インターンシップ）
21	8/28	6	内藤	研修（インターンシップ）
22	11/16	1	内藤	内定先研修準備
23	11/17	6	内藤	内定先研修
24	11/18	6	内藤	内定先研修
25	11/19	6	内藤	内定先研修
26	2/10	6	内藤	あいさつ検定
27	2/10	6	内藤	一般常識
28	3/1	6	内藤	内定先研修
29	3/2	6	内藤	内定先研修
30	3/3	6	内藤	内定先研修
31	3/4	6	内藤	内定先研修
32	3/8	6	内藤	卒業前研修

接客応対 ビューティビジネス科

授業時間数	■選択 ■102時間／3単位
授業方法	■講義、実習
授業担当	■エリアマネージャーとして接客技術トレーニングを担当した実務経験を持つ講師が担当
授業概要	■オープンキャンパス、プレカレッジを通して接客技術、技術指導力を学ぶ
到達目標	■現場で役立つ接客技術、接客指導力を身につける
テキスト	■資料配布（必要に応じ適宜）
成績評価	■「衛生一般課程 ビューティビジネス科 成績評価・履修認定方法」参照

回	授業日	時間	担当	授業内容
1	5/29	3	広報・教務	接客応対
2	6/11	3	広報・教務	OC準備(接客応対)
3	6/12	3	広報・教務	OC準備(接客技術)
4	6/12	3	広報・教務	OC
5	6/27	3	広報・教務	OC準備
6	6/27	3	広報・教務	OC
7	7/10	3	広報・教務	OC準備
8	7/10	3	広報・教務	OC
9	7/24	3	広報・教務	OC準備
10	7/25	3	広報・教務	OC
11		6	広報・教務	8/18 ・ 8/21 ・ 8/22 ・ 9/5
12	9/17	3	広報・教務	OC準備
13	9/18	4	広報・教務	OC
14	10/22	3	広報・教務	プレ準備
15	10/22	3	広報・教務	プレOC
16	10/23	3	広報・教務	OC
17	10/23	3	広報・教務	プレ④
18	11/12	3	広報・教務	プレ準備
19	11/12	3	広報・教務	OC準備
20	11/13	3	広報・教務	OC
21	11/13	3	広報・教務	プレ⑤
22	12/11	3	広報・教務	プレ準備
23	12/11	3	広報・教務	OC準備
24	12/12	3	広報・教務	OC
25	12/12	3	広報・教務	プレ⑥
26	1/14	3	広報・教務	プレ準備
27	1/14	2	広報・教務	OC準備
28	1/15	3	広報・教務	OC
29	1/15	3	広報・教務	プレ⑦
30	2/18	2	広報・教務	プレ準備
31	2/18	2	広報・教務	OC準備
32	2/19	3	広報・教務	OC
33	2/19	3	広報・教務	プレ⑧閉講式
34	2/19	2	広報・教務	プレ⑧　試験

スキルアップ ビューティビジネス科

授業時間数	■選択 ■78時間／2単位
授業方法	■講義、実習
授業担当	■美容室10年以上の実務経験がある講師が担当
授業概要	■コンテストに向けて目標設定の仕方を学び実践する。運動を通して他者とのコミュニケーションを学ぶ
到達目標	■プレゼンテーション技術の向上
テキスト	■資料配布(必要に応じ適宜)
成績評価	■「衛生一般課程 ビューティビジネス科 成績評価・履修認定方法」参照

回	授業日	時間	担当	授業内容
1	4/15	3	森・野々下 友岡・岡内	研修規則・感染対策・明星の歴史
2	4/15	3	河野・野々下 友岡・岡内	セルフプロデュース① 社会人としての立ち方・所作・体を整えるということ
3	4/17	3	河野・野々下 友岡・岡内	セルフプロデュース② 立ち方・ウォーキング
4	4/23	3	河野	トータルファッション "自分が1番お洒落だと思う服"
5	6/18	4	野々下・友岡 岡内	コンテストトレーニング
6	6/25	4	野々下・友岡 岡内	コンテストトレーニング
7	6/26	3	野々下・友岡 岡内	コンテストトレーニング
8	6/26	2	野々下・友岡 岡内	1年ヘアメイクコンテスト
9	6/26	1	野々下・友岡 岡内	1年ヘアメイクコンテスト
11	9/14	2	野々下・友岡 岡内	ファッショニスタ説明
12	9/22	1	岡内	LHR
13	9/22	3	岡内	スポーツイベント説明＆予選準備
14	10/15	3	教務	スポーツイベント
15	10/15	3	教務	スポーツイベント
16	12/15	3	岡内	大掃除
17	12/15	1	岡内	LHR
18	2/22	3	内藤	セルフプロデュース
19	2/22	3	内藤	セルフプロデュース
20	2/24	3	内藤	セルフプロデュース
21	2/24	3	内藤	セルフプロデュース
22	3/9	4	岡内	卒業式練習
23	3/9	3	岡内	卒業コンテスト準備
24	3/10	3	岡内	卒業式練習
26	3/11	3	岡内	卒業コンテスト準備
28	3/11	2	岡内	大掃除
29	3/12	2	岡内	卒業コンテストシュミレーション
30	3/12	2	岡内	卒業コンテスト
32	3/12	3	岡内	卒業式練習
33	3/14	2	岡内	卒業式

授業時間数	■選択　■69時間 ／ 2単位
授業方法	■講義・実習
授業方法	■サロン経営を行い、ネイル検定指導員のライセンスを持つ講師が担当する
授業概要	■技術サービスを行うにあたり、爪本来の役割、健康な爪について正しく学ぶ
到達目標	■爪についての正しい知識を身につけ、実践で活躍できる人材を目指す
テキスト	■ネイルプロフェッショナル ■資料配布（必要に応じ適宜）
成績評価	■「衛生一般課程 ビューティビジネス科 成績評価・履修認定方法」参照

回	授業日	時 間	担当	授業内容
1	9/16	4	清末	ネイルの衛生学、爪の成り立ち、道具の名称・配布、テーブルセッティング
2	9/24	4	清末	ネイルスペシャリスト技能検定A級　テーブルセッティング～ネイルケア
3	9/30	4	清末	テーブルセッティング（タイムアップ）、カラーリング手順
4	10/1	4	清末	テーブルセッティング（タイムアップ）、ネイルケア（タイムアップ）
5	10/7	4	清末	テーブルセッティング（タイムアップ）、カラーリング（タイムアップ）
6	10/8	4	清末	カラーリング～ネイルケア～アーティフィシャル　※タイムトライアル
7	10/21	4	清末	テーブルセッティング、カラーリング　※タイムトライアル
8	10/28	4	清末	INA検定　実技判定
9	10/29	4	清末	
10	11/4	4	清末	ネイル検定実技試験　（A級）
11	11/5	6	清末	ネイル検定実技試験　（A級）
12	11/11	6	清末	筆記試験対策（例題集　プリント）
13	11/24	6	岡内	ブライダル撮影に向けてチップ作り
14	11/26	4	清末	筆記試験対策（例題集　プリント）
15	12/2	4	清末	筆記試験対策（例題集　プリント）
16	12/3	3	清末	筆記試験

メイク ビューティビジネス科

授業時間数	■選択　41時間／1単位
授業方法	■講義・実習
授業担当	■美容室10年以上の実務経験、メイク検定認定講師として活躍している講師が担当
授業概要	■メイクを通じてコミュニケーション力、カウンセリング力を養う
到達目標	■シニアアドバイザー検定合格
テキスト	■メイクアップシニアアドバイザー資格認証講習テキスト ■資料配布（必要に応じ適宜）
成績評価	■「衛生一般課程 ビューティビジネス科　成績評価・履修認定方法」参照

回	授業日	時間	担当	授業内容
1	1/12	3	岡内	シニアアドバイザーのテキストを引用し、P.6～メイクの接客（メイク接客の心得・メイク接客サービスの流れ） P.10～メイクの接客マナー（1～11　身だしなみ・お辞儀・言葉遣い・その他のマナー等）
2	1/12	3	岡内	シニアアドバイザーのテキストを引用し、P.22～メイクアップ　カウンセリング（目的・意識すること・技法・手順） P. 28～メイクアップ　アドバイス（1～8　目的・意識すること・注意点・手順等）
3	1/19	3	岡内	カウンセリングシートの書き方・アドバイスシートの書き方（言葉遣いに注意） 実際にカウンセリングシートを記入+クレンジング　を25分で行う
4	1/19	3	岡内	4パターン（キュート・フレッシュ・エレガント・クール）色づくり・提案
5	1/26	3	岡内	4パターン（キュート・フレッシュ・エレガント・クール）コラージュ画像・雑誌用いて、イメージに合わせ作成
6	1/26	3	岡内	カウンセリングシートのイメージに合わせフルメイク40分　アドバイスシート　10分で記入
7	2/2	6	岡内	セッティング　7分　クレンジング・カウンセリング20分　フルメイク　40分　アドバイスシート　10分 見直し・チェック・やりなおし
8	2/9	6	岡内	コロナ感染対策　モデルを呼び　練習 セッティング15分　スキンケアカウンセリング15分　フルメイク30分　アドバイスシート5分
9	2/16	6	河野	セッティング15分　スキンケアカウンセリング15分　フルメイク30分　アドバイスシート5分
10	2/25	5	岡内・外部	試験準備・試験

トータル美容 ビューティビジネス科

授業時間数	■選択　89時間／2単位
授業方法	■講義・実習
授業担当	■美容室10年以上の実務経験を持つ講師、トータルビューティサロンで10年以上の実務経験を持つ講師が担当する
授業概要	全体演出を把握した美術の設計を学ぶ。テーマに沿ったヘアデザイン、メイクを理解する
到達目標	■明星祭ヘアショーを通じて一つの物を作り上げる。
テキスト	■資料配布（必要に応じ適宜）
成績評価	■「衛生一般課程 ビューティビジネス科 成績評価・履修認定方法」参照

回	授業日	時間	担当	授業内容
1	4/22	2	森・教務	スキンケア（SPIDEA）
2	4/27	3	森・教務	ヘアショー準備 （チーム発表・ステージプラン説明）
3	5/6	2	森・教務	ヘアショー準備
4	5/11	3	森・教務	ヘアショー準備 各チームごと
5	5/12	2	森・教務	ヘアショー準備 各チームごと
6	5/13	2	森・教務	ヘアショー準備 各チームごと
7	5/25	3	森・教務	ヘアショー準備 各チームごと
8	5/27	2	森・教務	ヘアショー準備 各チームごと
9	6/1	3	森・教務	ヘアショー準備 各チームごと
10	6/3	2	森・教務	ヘアショー準備 各チームごと
11	6/9	3	森・教務	ヘアショー準備 各チームごと
12	6/10	2	外部講師	ヘアショー準備 各チームごと
13	6/15	3	森・教務	ヘアショー準備 各チームごと
14	6/16	2	森・教務	スキンケア（SPIDEA）
15	6/22	3	森・教務	ヘアショー準備 各チームごと
16	6/22	3	森・教務	ヘアショー準備 各チームごと
17	7/1	2	森・教務	ヘアショー準備 各チームごと
18	7/6	3	森・教務	ヘアショー準備 各チームごと
19	7/7	2	森・教務	ヘアショー準備 各チームごと
20	7/8	2	森・教務	各チーム 練習、衣装づくり、音楽
21	7/13	5	森・外部講師	ヘアショー準備 各チームごと
22	7/14	2	森・教務	スキンケア（SPIDEA）
23	7/15	2	森・教務	ヘアショーリハーサル
24	7/20	2	森・教務	ヘアショー準備
25	7/20	3	森・教務	ヘアショーリハーサル
26	7/21	2	森・教務	ヘアショー準備 各チームごと
27	7/29	2	森・教務	ヘアショー準備 各チームごと
28	7/30	6	森・教務	ヘアショー準備 各チームごと
29	8/6	6	森・外部講師	ヘアショー リハーサル
30	8/7	6	森・教務	明星祭ヘアショー
31	8/10	4	森・教務	ヘアショー片付け

1年制／コース授業 （メイクアップアーティスト コース）

授業時間数	■選択　■1年制：81時間　　合計81時間　　2単位
授業方法	■講義・実習
授業担当	■美容室10年以上の実務経験のある講師、カメラ、メイクなどの専門家を外部講師として招き担当する
授業概要	■ヘアメイク知識の修得、外部講師の授業を通して実践的な内容を理解する
到達目標	■JMAメイク知識検定ベーシック　合格 ■撮影実習を通して必要なヘアメイクの知識を得る
テキスト	■日本メイクアップ知識検定試験ベーシック公式テキスト ■日本メイクアップ知識検定ベーシック公式問題集 ■ヘアケアマイスターテキスト ■資料配布（必要に応じ適宜）
成績評価	■「衛生専門課程　ビューティビジネス科（1年制）　成績評価・履修認定方法」参照

回	授業日	時間	担当	授業内容
1	6/2	3	岡内	①オリエンテーション/授業スケジュール説明　JMAメイク知識検定　検定ベーシック対策（ヘアメイクと合同） ②メイクアップツール　③スキンケア理論　④練習問題・解答解説
2	6/23	3	岡内	JMAメイク知識検定　検定ベーシック対策（ヘアメイクと合同） ①メイクアップの基礎理論 ②ベースメイク理論　③ポイントメイク理論　④練習問題・解答解説
3	6/30	3	岡内	JMAメイク知識検定　検定ベーシック対策（ヘアメイクと合同）　①顔分析 ②顔分析 ③修整メイクアップ　④練習問題・解答解説
4	7/7	3	河野（岡内）	JMAメイク知識検定　検定ベーシック対策（ヘアメイクと合同）　相モデルでベースメイク～ポイントメイク　基本のバランス
5	7/14	4	河野（岡内）	JMAメイク知識検定　検定ベーシック対策（ヘアメイクと合同）　①②③相モデルでポイントメイク、アイライン・ビューラー・マスカラ
6	7/28	6	外部講師（河野・岡内）	①～③ZOOM講座　山下先生　フルメイク　④コンセプトボード材料集め
7	8/4	3	長田	ZOOM講習（ヘアメイクの心得、CM撮影、ブライダルのヘアメイクの違い）展示1時間
8		3	山崎（岡内・古庄）	ヘアメイク実習
9	9/8	3	岡内	ヘアメイク実習
10		3	外部講師（岡内）	撮影　今枝さん
11	9/15	6	外部講師（岡内）	河野千里先生　販売知識
12	9/29	6	外部講師（岡内）	河野千里先生　販売知識（カウンセリング） カウンセリングシート記入の仕方・アドバイスシート記入の仕方　説明
13				
14	10/6	4	河野（岡内）	①1級試験の内容・試験のポイント・接客マナー ②③カウンセリングのポイント・カウンセリングシートの活用・カウンセリングロープレ
15				④クロージングのポイント ・フルメイク～クロージング⑤⑥エイジングの変化 ・メイクでの対応方法
16	10/13	4	外部講師（岡内）	河野千里先生　販売知識
17	10/20	4	河野（岡内）	JMAメイクアップ実技検定　対策（相モデル）キュートメイク復習・モデルの顔分析・メイクプランシートの描き方 ・モデルの顔をキュートメイクに近づけるポイント・相モデルでのキュートメイクレッスン2交代
18				JMAメイクアップ実技検定　対策（相モデル）エレガントメイク復習・モデルの顔分析 ・メイクプランシートの描き方 ・モデルの顔をエレガントメイクに近づけるポイント・相モデルでのキュートメイクレッスン2交代
19	10/27	3	河野（岡内）	JMAメイクアップ実技検定　対策（相モデル）フレッシュ復習・モデルの顔分析 ・メイクプランシートの描き方 ・モデルの顔をフレッシュメイクに近づけるポイント・相モデルでのフレッシュメイクレッスン2交代
20		3		JMAメイクアップ実技検定　対策（相モデル）クールメイク復習・モデルの顔分析 ・メイクプランシートの描き方 ・モデルの顔をクールメイクに近づけるポイント・相モデルでのクールメイクレッスン2交代
21	11/10	3	河野（岡内）	メイク強弱・ポイントメイクのイメージ ・ポイントメイクのバランス
22		3		④⑤⑥要望に応えるフルメイク・カウセリング・フルメイク30分（2交代・フィードバック含む）
23	12/1	6	外部講師（河野）	模擬試験レッスン（河野千里先生最終チェック）
24	12/8	5	河野	検定内容確認　レポート提出
25				JMAメイクアップ実技検定　1級

学校関係者評価

2020年8月18日

■議　題：2019年度　学校の自己評価などについて
■出席者：外部委員　3名
　　学校関係者　2名
　　合計：5名

Ⅰ　重点目標について

1．重点目標について

・コロナ禍で来年度の入学者の確保のための活動が制限されている。
入学者数の増加のための活動に力を入れる必要がある。

【対応策】
・学校訪問やオープンカレッジなどの施策を試行錯誤しながら進めていく。

Ⅱ　各評価項目について

1．教育理念

・教育理念は毎年変わらないが、今年は状況がイレギュラーなので、学生の経済面、生活面などに今まで以上に気を配っていただきたい。

【対応策】
・学生との面談やカウンセリングに力を入れる。また来年度からは給付奨学金の対象校となるので、充分に活用する方法を考える。

2．学校運営

・学生数の増加により経営に余裕を生み、学生の学修環境の整備に今まで以上に力を入れてほしい。

【対応策】
・重点目標にあったように学生募集活動に力を入れていき、その恩恵を学生に還元できるようにしていきたい。（施設・設備の修繕など）

３．教育活動

・就職活動が例年とは変わってくると考えられるので、対応していけるようにする必要がある。
また学生たちの生活環境、不安感への対応も必要となるだろう。

【対応策】
・学生との面談の機会を増やし、カウンセリングしていく。

４．学修支援

・経済的、同時に精神的に問題を抱える学生が増えることが予想できるので、生活面を含めた配慮が必要になる。

【対応策】
・学生とのコミュニケーションの場を増やし、敏感に異変に気付く体制をとる。また、経済面を含めた問題にも対応していく。

５．学生支援

・学修の継続のためには経済面の問題は大きいので、いろいろな方法で対応する必要がある。

【対応策】
・給付奨学金、学生ローンなどについて、入学説明会時に説明の機会を設け、在校生に対しても説明会を開き活用を勧めていく。

６．教育環境

・校舎や設備の老朽化の問題
・教員の人員増やモチベーションの維持などの方策が必要ではないか。

【対応策】
・ここ２年程業績との兼ね合いで施設・設備の修繕などを充分には行えていないので、今年度はやっていく必要がある。
・スタッフカウンセリングが実施できていないので行ないたい。
・教員・職員の労働環境、待遇面の改善も考えていく。

7．学生募集と受け入れ

・学生募集は広報のスタッフの入れ替えがあっても、変わらず進めていけるようにスケジュール化、マニュアル化したうえで、新しい施策にも取り組む必要がある。

【対応策】
・広報のスタッフを充実させ、毎年同じレベルの募集活動が行えるような体制にしていく。

8．財務

・学生数の増加、校納金滞納の削減、経費の選別などは必要である。
対応するための体制、システムなどを構築していく必要があるのではないか。

【対応策】
・滞納については、早期の対応が基本。予算作成、稟議のシステムなどは見直していきたい。

9．法令などの遵守

・就業規則の周知
・防災・避難訓練の実施

【対応策】
・今年度は職員に学則と就業規則の説明会を開くスケジュールを組んでいる。
・避難訓練、救急救命訓練など予定していきたい。

10．社会貢献・地域貢献

・今までは業界貢献の意見に偏っていたが、社会・地域への貢献が問われる時代になっている。そしてその考えを広く訴えていくことが学校の差別化にもつながるのではないか。

【対応策】
・確かに今までとは違った視点での活動が必要になっている。
皆さんの意見を取り入れながら、取り組んでいきたい。

2020年4月6日

◆ 学校評価・評価項目

2019年度の教育活動について下記の通り学校評価を実施した。

学校評価基準　○適切：4　○ほぼ適切：3　○やや不適切：2　○不適切：1

(1)教育理念・目標

	学校評価
・教育理念並びに教育目標が明確に示されているか。	4
・教育理念並びに教育目標が教職員・生徒・保護者等に周知がなされているか。	4
・社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか。	4

(2)学校運営

・運営方針に沿った事業計画が策定されているか。	3
・運営組織や意思決定機能は、規則により明確化され、有効に機能しているか。	4
・人事、給与に関する規定等は整備されているか。	4
・教育活動に関する情報公開は適切になされているか。	4

(3)教育活動

・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか。	4
・カリキュラムは体系的に編成され、定期的な見直しがなされているか。	4
・職業教育（インターンシップ等）が体系的に位置づけられているか。	3
・成績評価・単位認定、卒業判定の基準は明確になっているか。	4
・教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか。	3
・人材育成目標の達成に向け授業ができる用件を備えた教員を確保しているか。	3

(4)学習成果

・就職率・資格取得率の向上が図られているか。	4
・退学率の低減が図られているか。	4
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し教育活動の改善に活用されているか。	4

(5)学生支援

・進路・就職に関する支援体制は整備されているか。	3
・学生相談に関する体制は整備されているか。	4
・学生に対する経済的な支援体制や保護者との適切な連携はされているか。	4

(6)教育環境

・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか。	2
・防災に対する体制は整備されているか。	2

(7)学生の受け入れ募集

・学生募集活動は、正確な情報提供を行い、適切に実施されているか。	4
・募集要項の内容や学生納付金は適切か。	4

(8)財務

・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。	3
・財務について会計監査が適正に行われているか。	4

(9)法令等の遵守

・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか。	3
・自己評価の実施と問題点の改善を行い、自己評価結果を公開しているか。	3